



National Institute of Informatics

NII Technical Report

科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性
度の調査研究－2004 年度(平成 16 年度)版－ II. 理工
系編

Evaluation of Japanese Universities' Research
Activity Based on the Number of Awards of
Grants-in-Aid for Scientific Research — 2004 Fiscal
Year — II. Sciences and Engineering

光田好孝、野村浩康、前田正史、前橋 至、
根岸正光、柴山盛生、西澤正己、孫 媛

Yoshitaka MITSUDA, Hiroyasu NOMURA, Masafumi MAEDA,
and Itaru MAEBASHI,

Masamitsu NEGISHI, Morio SHIBAYAMA, Masaki NISHIZAWA,
and Yuan SUN

NII-2006-003J

Mar.2006

科学研究費補助金採択研究課題数による
大学の研究活性度の調査研究
- 2004 年度(平成 16 年度)版 -
. 理工系編

光田好孝*, 野村浩康**, 前田正史*, 前橋至*
* 東京大学 ** 東京電機大学

根岸正光, 柴山盛生, 西澤正己, 孫 媛
国立情報学研究所

Evaluation of Japanese Universities' Research Activity
Based on the Number of Awards of
Grants-in-Aid for Scientific Research – 2004 Fiscal Year –
II. Sciences and Engineering

Yoshitaka MITSUDA*, Hiroyasu NOMURA**,
Masafumi MAEDA*, Itaru MAEBASHI*
* The University of Tokyo, ** Tokyo Denki University

Masamitsu NEGISHI, Morio SHIBAYAMA,
Masaki NISHIZAWA, Yuan SUN
National Institute of Informatics

Abstract

The system of *Grants-in-Aid for Scientific Research* from Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan is one of the oldest ones, which is the funding system for researchers belonging to universities and institutes in Japan. The fund was allotted to each researcher by peer review under the application for their own research projects.

This is the second report for 2004 fiscal year's version, that is, the research field of sciences and engineering. The total number of adoption subjects of research projects at 2004 has summed up for each university and institute on individual research field and compared them to those of 2003 which were reported previously.

目 次

・科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度の調査研究について

1 . はじめに	1
2 . 採択研究課題の移行の包括的な状況	4
3 . 調査研究に利用したデータベース	5
4 . 調査研究の具体的な分析方針	6

・科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度：理工系編

1 . 概要	7
2 . 分野別	16
2 - 1 数物系科学	16
2 - 2 化学	24
2 - 2 工学	30

・科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度の調査研究について

1．はじめに

文部科学省（文部省）科学研究費補助金制度は、1939 年（昭和 14 年）に始まった古くからのわが国最大の、国・公・私立大学、国立研究機関等に所属する研究者に対する個人申請とピアレビューによる国の研究費配分制度である。この科学研究費補助金の配分システムが、いろいろな批判はあるにせよ、紆余曲折を経ながらわが国の大学の基礎研究を支えてきたと言っても過言ではない。その意味でも、科学研究費補助金がどのように配分されているかを総合的に分析・調査することは重要である。

科学研究費補助金の「系・分野（部）・分科・細目表」（以下「細目表」という。）は基盤研究等の種目に関し審査分野の区分を示す分類表であり、研究者は実施しようとする研究計画の内容を考え適切な細目を自ら選ぶことになっている。したがって、科学研究費補助金の「細目表」は不断に進展を続ける学問・研究の動向に合う適切なものでなければならない。科学研究費補助金の「細目表」については、5 年ごとに見直されてきており、1998 年度（平成 10 年度）に小規模な改正が、2003 年度（平成 15 年度）に大幅な改正が行われている。

以上のことから、我々は、2003 年度の「細目表」の大改訂を考慮して、1998 年度（平成 10 年度）～2002 年度（平成 14 年度）の 5 年間の全ての分野にわたって科学研究費補助金採択研究課題を分析し、その結果からわが国の大学・研究機関の研究活性度を調べ、国立情報学研究所の「NII テクニカルレポート」（NII-2003-007J(2003)、NII-2004-001J～005J(2004)）として、Web 上に公表した。同様に、新しい「細目表」を用いて初めて申請された 2003 年度の科学研究費補助金採択研究課題も分析し、国立情報学研究所の「NII テクニカルレポート」（NII-2005-002J、004J、006J～008J(2005)）として、Web 上に公表した。

本調査報告は、同様の調査研究の 2004 年度（平成 16 年度）版である。このような調査研究には連続性が必要であるので、2003 年度までの調査研究と同じ方針でデータの整理・分析を行う。2003 年度と同様に、個別課題研究費（基盤研究、萌芽研究、若手研究、特別研究員奨励費）と大型研究費（特別推進研究、特定領域研究、特別研究促進費、学術創成研究費）と研究成果公開促進費、審査・評価・分析経費にわけ、個別課題研究費、大型研究費について解析する。

なお、以下、2003 年度（平成 15 年度）からの「細目表」を「新研究コード」、2002 年度（平成 14 年度）までの「細目表」を「旧研究コード」と呼ぶこととする。

2．2004 年度（平成 16 年度）の包括的な状況

個別課題研究費、大型研究費、研究成果公開促進費および審査・評価・分析経費の 3 種類について、2003 年度と 2004 年度との項目別予算を図 1 - 1 に示す。総予算額が 127 億円増、前年比 7.5%増えて 1830 億円となり、1995 年度(平成 7 年度)と比較すると、倍増していることとなる。100 億円を超える額が毎年上積みされ、緊縮財政の中では突出した状況にある。しかし、これまでと同様に項目別予算の割合はほとんど変化していない。言い換えれば、全体的な枠組みは近年ほとんど変化しておらず、総予算額のみが増えてきているといえる。

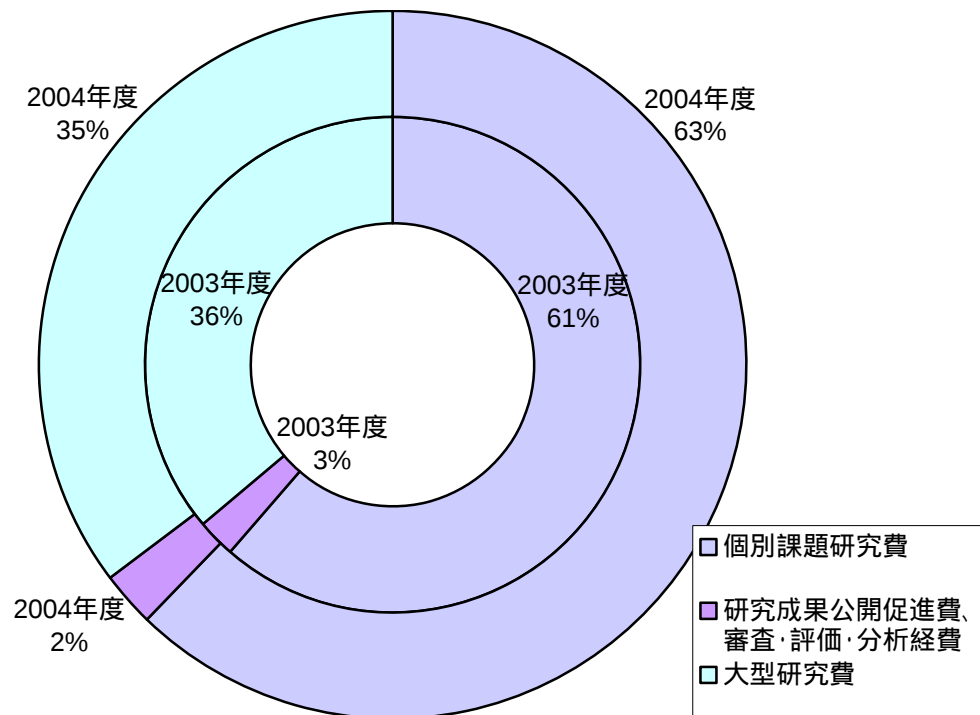


図 1 - 1 2003 年度(内周)と 2004 年度(外周)の科学研究費補助金の項目別予算

個別課題研究費について、2003 年度と 2004 年度の採択研究課題数の割合を図 1 - 2 - 1 と 1 - 2 - 2 に示す。大雑把に言えば、「系」および「分野」ごとにみても、採択研究課題数の割合に目立った変化はない。細かく見ると、2003 年度と比較して、総予算額の増加に伴い全体の採択研究課題総数が約 8% 増え、「系」別の伸びが総合・新領域系で 23%、人文社会系で 11%、理工系で 5%、生物系で 4% であり、その伸び方には差があることがわかる。従前の採択研究課題総数の少なかった系ほど、伸びが目立つ結果となっている。

2004 年度は、2003 年度から用いられている新しい「細目表」による研究課題の審査・採択の 2 年目にあたる。初年度の 2003 年度には、6 割近くを占める継続研究課題について、申請すべき新しい「細目」分野が原則として指示されていた。このため、新しい「細目表」を用いて研究者自身が申請し採択された研究課題の状況が、調査結果に必ずしも明確に表れているとはいえなかった。そこで、2003 年度の採択研究課題数と比較しながら、「分野」・「分科」ごとに機関別に 2004 年度の採択研究課題数を見ていくことにする。なお、2003 年度の採択研究課題数には、「NII テクニカルレポート」(NII-2005-002J、004J、006J～008J(2005))として整理した後に発表された追加採択研究課題も含めた採択研究課題数を用いている。このため、「NII テクニカルレポート」(NII-2005-002J、004J、006J～008J(2005))の採択研究課題数とは異なることに注意されたい。

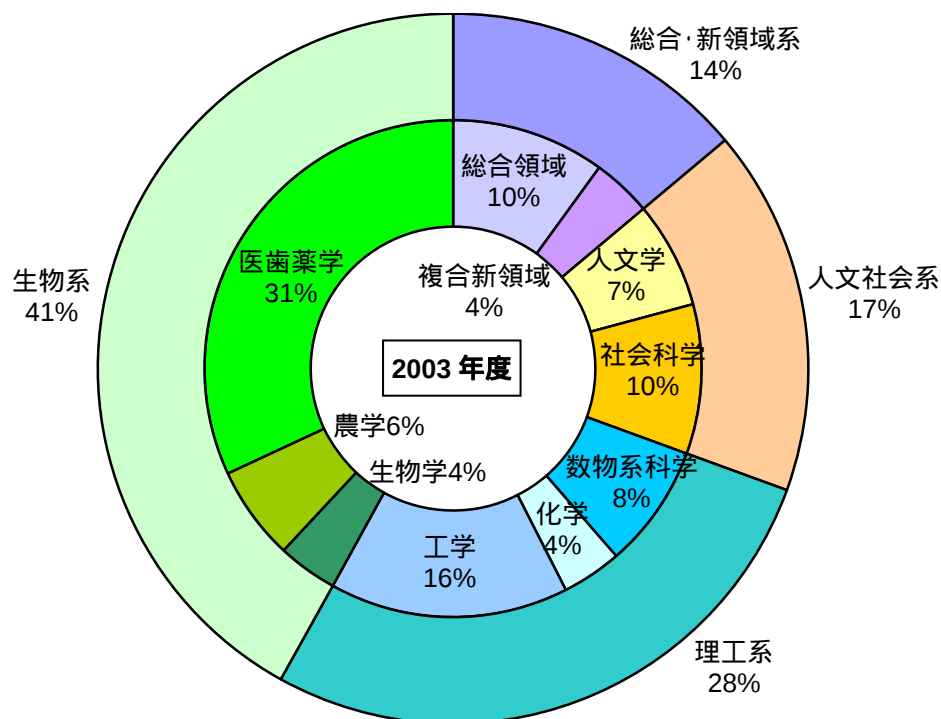


図 1 - 2 - 1 2003 年度科学研究費補助金の「系」別および「分野」別採択研究課題数の割合

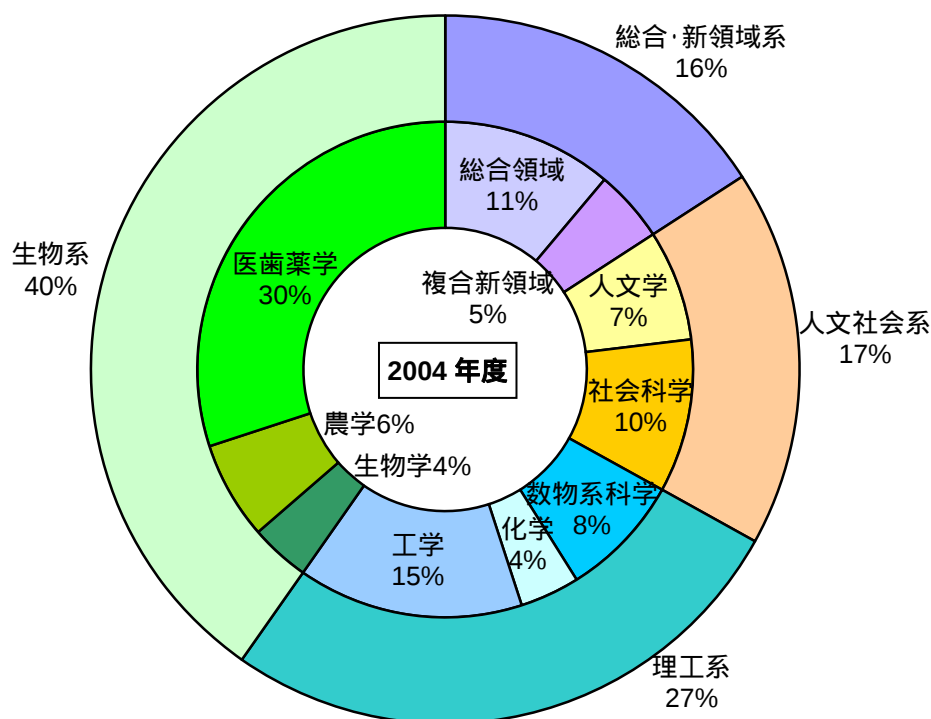


図 1 - 2 - 2 2004 年度科学研究費補助金の「系」別および「分野」別採択研究課題数の割合

3．調査研究に利用したデータベース

科学研究費補助金の採択研究課題名等については、「文部科学省科学研究費補助金採択課題・公募審査要覧」(ぎょうせい発行)として、毎年10月に公表・刊行されている。また、科学研究費補助金の採択研究課題名や成果概要等については、国立情報学研究所により「KAKEN(科学研究費成果公開サービス)」(URL: <http://seika.nii.ac.jp/>)としても公開されている。

本調査研究、特に個別課題研究費の分析には「KAKEN」に公開されているデータベースを用いた。本調査研究に用いた個別課題研究費のデータベース概要を表1-1に示した。「KAKEN」には年度当初の採択研究課題に加え年度途中での追加採択研究課題も含まれているため、「文部科学省科学研究費補助金採択課題・公募審査要覧」に掲載されている数値と一致しないことがある。

4．調査研究の具体的な分析方針

2003年度より新しい細目表が用いられていることを考慮し、2004年度の採択結果に2003年度の機関別採択研究課題数を併記し、新しい細目表による採択動向の影響を見ることとする。ただし、2003年度の途中から2004年度の研究課題の採択までの間に、大学の合併や名称変更などが行われている。2003年度の採択研究課題数を表記する場合には、この点を考慮して、合併前の大学の合算を行うなどの補正をしている。また、独立行政法人の改編に伴い申請時の機関名の記述が変更になったものもある。例えば、岡崎国立共同研究機関の分子科学研究所は、2003年度には機関：岡崎国立共同研究機関／部局：分子科学研究所であったものが、2004年度には機関：分子科学研究所となっている。このため、分子科学研究所の2003年度の採択研究課題数は0件となるなど、比較の難しいものもある。補正内容の詳細については個々に記さないで、注意されたい。

特別研究員奨励費を除く個別課題研究費では、科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度を、科学研究費補助金申請および採択に用いられた新研究コードにしたがって整理した。基本的には前回の2003年度の分析方針と同じである。

これらの研究種目については次の方法で分析する。

- (1) 各「系」について、2004年度の科学研究費補助金の採択研究課題数の総数による機関別順位を50位まで整理する。
- (2) 各「分野」について、採択研究課題数による機関別順位を50位まで整理する。
- (3) 「分科」については、文学、法学、経済学、薬学等学部に相当するものもある。基本的には、各「分科」について採択研究課題数による機関別順位を30位まで整理する。ただし、採択研究課題数が1件以下と少ない場合には、2件までの順位とする。
- (4) 各「細目」については、2004年度の単年度のため調査件数が少ないことから、分析の対象にはしなかった。この点については、現在の「細目表」が用いられる5年間の採択研究課題数の動向をいずれ見るときに改めて分析対象としたい。

一方、特別研究員奨励費については、「KAKEN」に公開されているデータベース上では、基本的に2003年度に新規採用された特別研究員からの申請による研究課題では旧研究コードが用いられ、2003年度に追加採用および2004年度に新規採用された特別研究員からの申請による研究課題では新研究コードが用いられている。このため、特別研究員奨励費の採択研究課題では、旧研究コードにより分類される研究課題と新研究コードにより分類される研究課題が混在している。

表 1 - 1 本調査研究に用いた個別課題研究費のデータベース概要 (2004 年度)

金額単位/千円

種目	分野	採択件数	配分額	種目	分野	採択件数	配分額
基盤研究 (S)	総合領域	24	457,500	萌芽研究	総合領域	443	610,700
	複合新領域	20	410,100		複合新領域	238	368,800
	人文学	9	178,200		人文学	151	153,300
	社会科学	5	74,900		社会科学	215	238,200
	数物系科学	32	541,200		数物系科学	214	279,900
	化学	19	367,800		化学	189	312,600
	工学	62	1,161,600		工学	575	890,200
	生物学	21	383,100		生物学	141	228,700
	農学	19	330,200		農学	283	438,700
	医歯薬学	46	891,800		医歯薬学	1,237	1,844,700
基盤研究 (A)	総合領域	168	1,711,100	若手研究 (A)	総合領域	64	418,200
	複合新領域	164	1,647,700		複合新領域	40	299,200
	人文学	157	1,209,900		人文学	10	22,600
	社会科学	149	1,206,700		社会科学	15	61,800
	数物系科学	199	1,964,400		数物系科学	50	314,600
	化学	94	1,050,800		化学	48	318,100
	工学	368	3,861,000		工学	127	900,300
	生物学	94	998,600		生物学	32	212,900
	農学	146	1,401,000		農学	31	195,400
	医歯薬学	259	2,663,500		医歯薬学	86	579,200
基盤研究 (B)	総合領域	823	3,658,900	若手研究 (B)	総合領域	1,281	1,651,850
	複合新領域	469	2,238,200		複合新領域	413	573,700
	人文学	497	1,651,100		人文学	586	545,700
	社会科学	718	2,447,700		社会科学	1,084	1,098,298
	数物系科学	623	2,629,900		数物系科学	829	983,392
	化学	354	1,777,400		化学	420	633,200
	工学	1,392	6,542,700		工学	1,517	2,129,677
	生物学	321	1,620,600		生物学	400	594,200
	農学	724	3,276,800		農学	544	749,700
	医歯薬学	1,956	9,003,000		医歯薬学	3,009	4,174,754
基盤研究 (C)	総合領域	1,590	2,074,900	特別研究員奨励費	全体	5,186	5,114,952
	複合新領域	526	730,000				
	人文学	1,415	1,350,400				
	社会科学	1,693	1,721,600				
	数物系科学	1,236	1,431,200				
	化学	421	644,700				
	工学	1,795	2,510,900				
	生物学	485	727,000				
	農学	720	996,600				
	医歯薬学	5,256	7,386,100				
	時限付き	249	387,600				

* 特別研究員奨励費には、細目番号不明の 16 件を含む。

したがって、特別研究員奨励費については次の方法で分析する。

- (1) 特別研究員奨励費全体の採択研究課題の総数（新・旧研究コードすべてを含む）による機関別順位を 50 位まで整理する。
- (2) 研究コードが混在しているため、旧研究コードの「部」と新研究コードの「分野」を、文系（部：文学、法学、経済学、分野：人文学、社会科学）理工系（部：理学、工学、農学、分野：数物系科学、化学、工学、生物学、農学）医系（部：医学、分野：医歯薬学）融合系（部：複合領域、分野：総合領域、複合新領域）の 4 つに統合する。この 4 つの「系」について、採択研究課題数による機関別順位を 50 位まで整理する。
- (3) 各「部」および各「分野」についても、採択研究課題数による機関別順位を 30 位まで整理する。ただし、採択研究課題数が 1 件以下と少ない場合には、2 件までの順位とする。なお、これらについては、「細目表」の変更をまたいでいるため個別の機関別順位には本質的な意味がないことに注意が必要である。

．科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度：理工系編

1．概要

2003 年度より新しい細目表が用いられていることを考慮し、2004 年度の採択結果に 2003 年度の機関別採択研究課題数を併記し、新しい細目表を用いた際の採択動向をみることにする。「理工系」全体での機関別採択研究課題数を表 2 - 1 に、その棒グラフを図 2 - 1 に示す。表から明らかなように、2003 年度と比較すると、理工系全体として採択研究課題総数が 5%弱増えていることがわかり、人文社会系が 10%強増加したことを考えると理工系の伸びは比較的小さいといえる。表およびグラフから明らかなように、7 旧帝国大学と東京工業大学が上位 8 位を占め、少し落差があって、広島大学、筑波大学、神戸大学と続いている。上位を占める大学については、2003 年度と比較して、多少の変動はあるもののほぼ同じである。私立の早稲田大学、慶應義塾大学、東京理科大学、日本大学の順位、公立の東京都立大学、大阪府立大学、兵庫県立大学等の順位もほとんど変化していない。上位の大学が採択研究課題数を伸ばし、理工系については研究大学への採択研究課題数がさらに集中している傾向があるように見える。

この理工系を「分野」別にわけてみると、図 2 - 2 に示すように、採択研究課題数の割合は分野：数物系科学で 30.1%、分野：化学で 14.6%、分野：工学で 55.2%であり、「分野」別の割合は 2003 年度とほとんど変化していない。「分野」別に採択研究課題数を 2003 年度と比較すると、分野：数物系科学の伸びが 7%と大きく、分野：工学の伸びが 3%と小さい。

表 2 - 1 理工系 採択研究課題数上位 50 位 (2004 年度)

金額単位/千円

順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数
			件数	金額	
1	国	東京大学	785	3,576,400	748
2	国	京都大学	632	2,219,800	594
3	国	東北大学	614	2,646,700	612
4	国	大阪大学	495	1,886,800	497
5	国	東京工業大学	469	1,740,900	448
6	国	九州大学	442	1,507,400	403
7	国	名古屋大学	353	1,572,900	347
8	国	北海道大学	323	1,133,800	298
9	国	広島大学	205	569,800	177
10	国	筑波大学	158	502,300	156
11	国	神戸大学	156	496,000	132
12	私	早稲田大学	141	417,400	128
13	国	岡山大学	121	356,500	107
14	国	千葉大学	111	305,300	115
15	公	東京都立大学	109	285,400	121
16	他	理化学研究所	99	274,600	92
17	国	名古屋工業大学	97	225,000	94
17	国	金沢大学	97	204,400	96
19	私	慶應義塾大学	96	322,700	102
19	公	大阪府立大学	96	210,300	93
21	国	静岡大学	94	273,100	95
21	私	東京理科大学	94	196,000	87
23	国	横浜国立大学	92	353,000	83
23	国	山口大学	92	174,400	87
25	国	新潟大学	87	184,500	81
26	国	熊本大学	86	286,400	93
27	国	九州工業大学	83	188,300	79
28	国	埼玉大学	82	192,500	74
29	国	電気通信大学	79	161,500	70
30	国	長岡技術科学大学	77	263,000	76
30	国	信州大学	77	167,400	66
32	公	大阪市立大学	75	179,000	91
33	他	高エネルギー加速器研究機構	73	227,800	59
33	国	京都工芸繊維大学	73	192,700	69
35	私	日本大学	71	130,800	74
35	国	茨城大学	71	126,300	69
37	他	宇宙航空研究開発機構	70	235,200	56
38	国	山形大学	69	133,500	67
39	公	兵庫県立大学	67	145,400	60
40	他	日本原子力研究所	63	149,500	35
41	国	東京農工大学	62	269,200	72
41	他	産業技術総合研究所	62	201,500	33
43	国	豊橋技術科学大学	61	145,400	73
44	私	東海大学	60	105,100	47
45	国	群馬大学	58	110,800	54
46	他	核融合科学研究所	55	139,600	49
46	国	徳島大学	55	84,800	54
48	国	岐阜大学	54	130,300	69
49	国	愛媛大学	52	96,400	53
50	国	鹿児島大学	48	88,800	51
合計			10,564	31,245,569	10,090

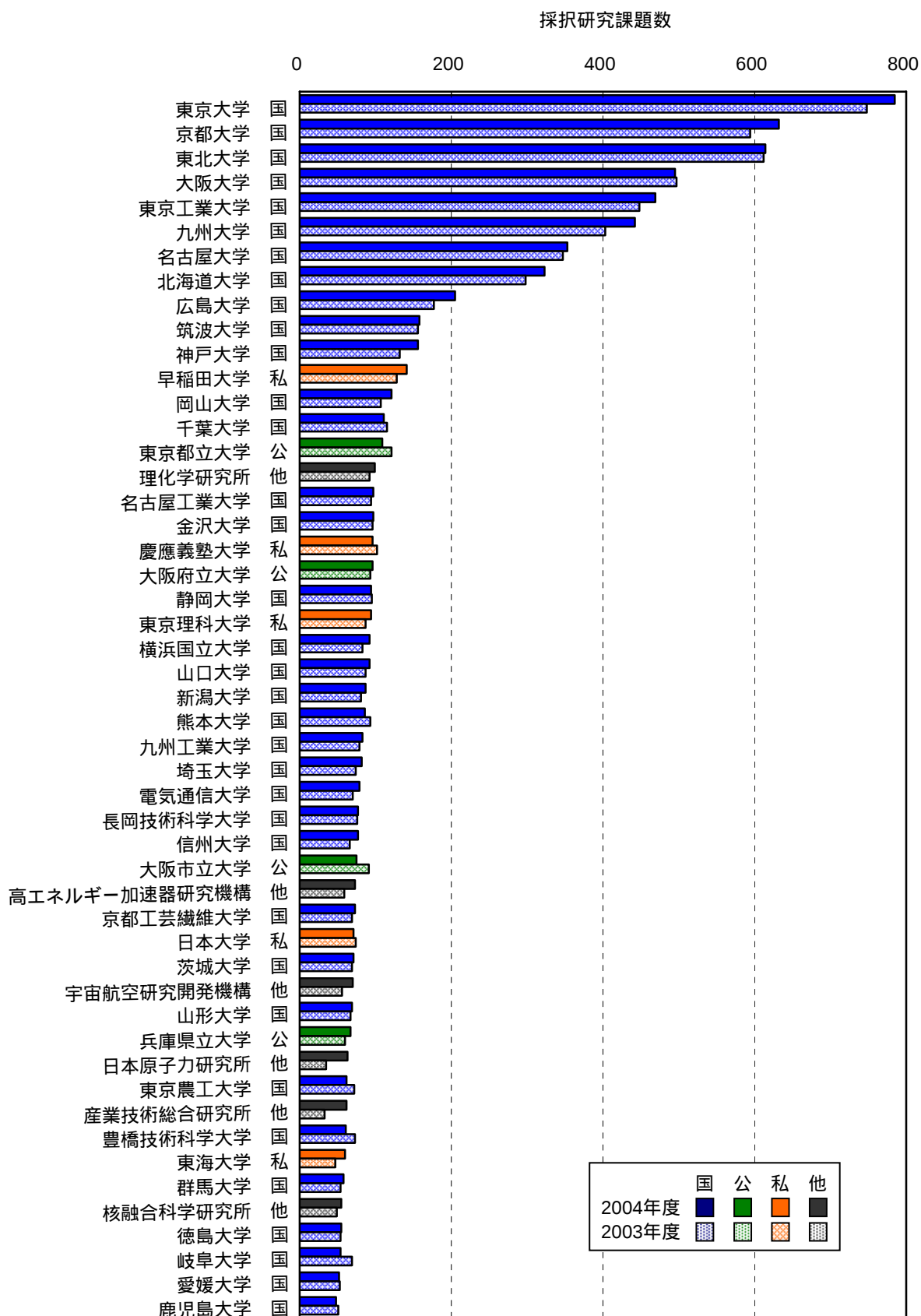


図 2 - 1 理工系 採択研究課題数上位 50 位 (2004 年度)

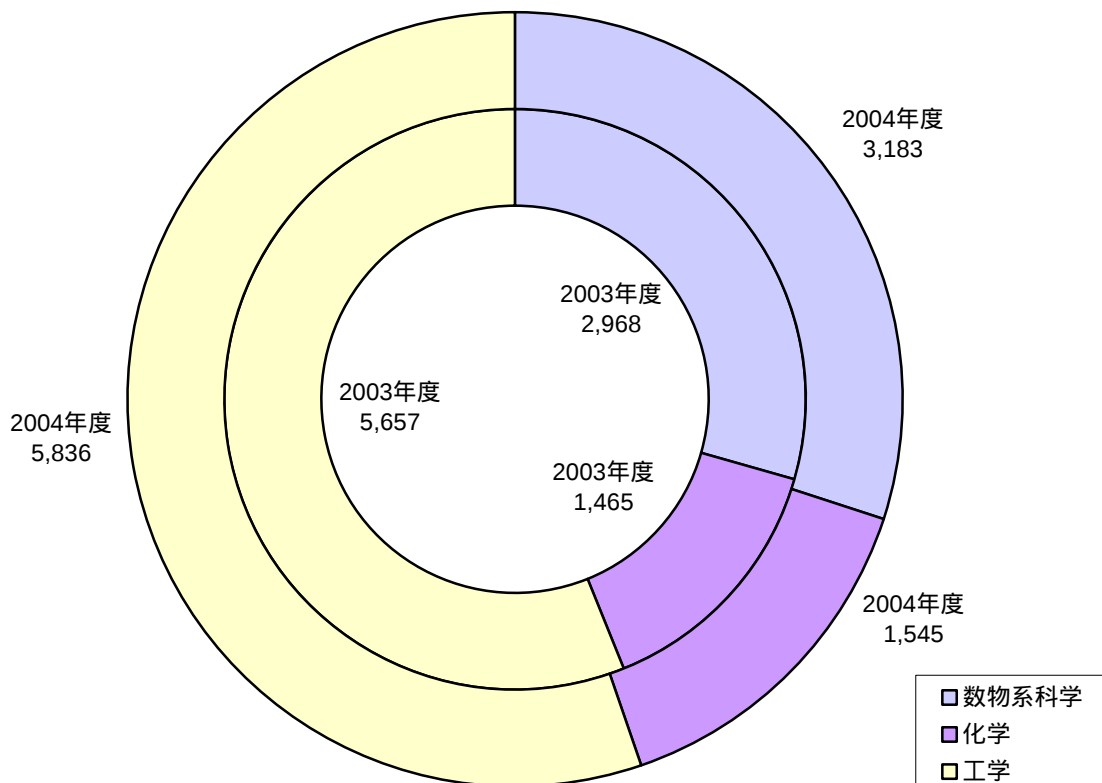


図 2 - 2 2003 年度(内周)と 2004 年度(外周)の理工系「分野」別採択研究課題数

分野：数物系科学、化学、工学での採択研究課題数を機関別に整理したものの上位 50 位を表 2 - 2 - 1 ~ 2 - 2 - 2 に、棒グラフを図 2 - 3 - 1 ~ 2 - 3 - 3 にそれぞれ示す。数物系科学、化学、工学ともに 2003 年度までの傾向とほぼ同じであるが、個々の分野の特徴も現れている。

分野：数物系科学では、2003 年度と比較して、上位の順位はほとんど変化がない。1 位の東京大学、2 位の京都大学が 1 割前後増やしているのに対し、15 位以降の多くは機関の採択研究課題数をほとんど伸ばしておらず、集中が進んでいることがみてとれる。ただし、高エネルギー加速器研究機構、海洋科学技術センター、日本原子力研究所などの研究所が採択研究課題数を伸ばしている。

分野：化学でも、2003 年度と比較して、上位の順位に大きな変動はない。上位 7 機関の差は縮まっているが、11 位以降の多くの機関は採択研究課題数を伸ばしておらず、分野：数物系科学ほどではないがやはり集中が進んでいるといえる。なお、16 位の分子科学研究所が 2004 年度に突然現れているようにみえるが、2003 年度までは岡崎国立共同研究機構の部局として申請していたためである。これは分野：化学の各「分科」等でも同様である。

分野：工学でも、2003 年度と比較して、上位の順位に大きな変動はない。分野全体での伸びが小さいためか、分野：数物系科学や化学と比較して、ほとんど変化ないといえる。6 位の九州大学の伸びがやや大きく、宇宙航空研究開発機構、産業技術総合研究所、物質・材料研究機構、日本原子力研究所などの研究所が採択研究課題数を伸ばしている。

表 2 - 2 - 1 理工系「分野」別採択研究課題数上位 50 位 (2004 年度)(1)

金額單位/千元

数物系科学						化学					
順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数	順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数
			件数	金額					件数	金額	
1	国	東京大学	340	1,329,200	303	1	国	京都大学	105	465,800	113
2	国	京都大学	233	665,600	214	2	国	東京工業大学	97	414,900	84
3	国	東北大学	176	686,200	165	3	国	大阪大学	92	367,500	90
4	国	大阪大学	135	417,800	132	4	国	東京大学	82	422,100	87
5	国	名古屋大学	119	421,700	124	5	国	九州大学	74	319,200	68
6	国	九州大学	117	299,600	110	6	国	東北大学	69	229,000	76
7	国	北海道大学	98	320,400	93	7	国	北海道大学	68	223,900	60
8	国	東京工業大学	89	246,500	76	8	国	名古屋大学	44	215,800	35
9	国	広島大学	80	170,000	62	9	国	広島大学	30	131,200	21
10	国	筑波大学	64	154,900	66	9	国	群馬大学	30	49,800	26
11	国	神戸大学	60	174,300	48	11	他	理化学研究所	26	48,400	22
12	他	高エネルギー加速器研究機構	55	129,800	50	12	私	東京理科大学	25	60,800	23
13	国	岡山大学	48	157,000	43	13	国	千葉大学	24	74,900	21
14	公	東京都立大学	45	99,400	52	14	国	筑波大学	21	94,100	20
15	国	千葉大学	44	96,200	45	14	公	大阪府立大学	21	47,400	20
16	他	理化学研究所	38	124,500	37	16	他	分子科学研究所	20	66,400	0
17	公	大阪市立大学	37	68,100	44	16	国	京都工芸繊維大学	20	59,900	17
17	私	早稲田大学	37	65,800	34	16	国	山形大学	20	44,100	17
19	他	国立天文台	36	104,700	38	19	国	岡山大学	19	53,200	17
20	他	海洋科学技術センター	34	76,900	21	20	公	兵庫県立大学	18	47,000	14
20	国	金沢大学	34	66,600	40	21	公	東京都立大学	17	62,700	19
22	私	慶應義塾大学	33	100,600	32	21	国	金沢大学	17	44,000	13
23	国	新潟大学	32	64,300	29	21	国	名古屋工業大学	17	31,800	15
24	国	愛媛大学	30	48,500	29	24	国	東京農工大学	16	52,900	15
25	国	山口大学	28	55,200	22	24	国	信州大学	16	44,400	15
25	国	茨城大学	28	33,000	23	26	国	静岡大学	15	34,100	13
27	国	電気通信大学	27	55,900	26	27	私	早稲田大学	14	65,400	10
28	国	島根大学	25	50,500	26	27	国	奈良先端科学技術大学院大学	14	63,400	9
28	私	東海大学	25	37,300	20	27	国	長崎大学	14	41,700	13
30	国	静岡大学	23	68,100	26	30	国	神戸大学	13	61,800	12
31	他	日本原子力研究所	21	48,800	16	30	国	熊本大学	13	47,900	14
31	私	東京理科大学	21	22,800	23	30	私	慶應義塾大学	13	26,100	14
33	国	横浜国立大学	20	62,100	19	33	国	新潟大学	12	23,800	11
33	国	高知大学	20	36,600	19	34	私	関西大学	11	39,300	10
33	国	お茶の水女子大学	20	28,000	20	34	国	長岡技術科学大学	11	32,600	10
33	私	日本大学	20	22,900	19	34	他	産業技術総合研究所	11	27,300	10
37	他	宇宙航空研究開発機構	19	62,600	22	34	国	埼玉大学	11	23,800	8
37	国	埼玉大学	19	47,000	18	34	国	福井大学	11	16,500	11
37	国	鹿児島大学	19	31,000	19	39	公	大阪市立大学	10	55,400	14
37	私	上智大学	19	29,700	20	39	私	神奈川大学	10	16,000	14
41	国	奈良女子大学	18	24,200	15	39	国	九州工業大学	10	15,800	9
42	国	熊本大学	17	44,400	23	42	国	横浜国立大学	9	57,200	7
42	国	信州大学	17	40,500	14	42	国	山口大学	9	13,900	9
42	国	佐賀大学	17	23,400	17	42	他	日本原子力研究所	9	11,800	7
42	国	山形大学	17	21,300	17	45	国	富山大学	8	43,200	9
46	国	富山大学	16	18,000	15	45	国	北陸先端科学技術大学院大学	8	24,000	8
47	公	兵庫県立大学	15	27,600	12	45	国	山梨大学	8	20,500	7
47	国	岐阜大学	15	25,400	15	45	私	近畿大学	8	20,000	8
47	公	大阪府立大学	15	20,000	14	45	国	岩手大学	8	19,300	9
50	私	立教大学	14	34,200	9	45	国	岐阜大学	8	18,000	15
50	私	中央大学	14	17,700	12						
50	国	徳島大学	14	15,800	13						

表 2 - 2 - 2 理工系「分野」別採択研究課題数上位 50 位 (2004 年度)(2)

金額単位/千円

工学					
順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数
			件数	金額	
1	国	東北大学	369	1,731,500	371
2	国	東京大学	363	1,825,100	358
3	国	京都大学	294	1,088,400	267
4	国	東京工業大学	283	1,079,500	288
5	国	大阪大学	268	1,101,500	275
6	国	九州大学	251	888,600	225
7	国	名古屋大学	190	935,400	188
8	国	北海道大学	157	589,500	145
9	国	広島大学	95	268,600	94
10	私	早稲田大学	90	286,200	84
11	国	神戸大学	83	259,900	72
12	国	筑波大学	73	253,300	70
13	国	名古屋工業大学	68	174,700	70
14	国	九州工業大学	67	165,200	61
15	国	長岡技術科学大学	64	185,100	63
16	国	横浜国立大学	63	233,700	57
17	公	大阪府立大学	60	142,900	59
18	国	豊橋技術科学大学	59	143,200	70
19	国	熊本大学	56	194,100	56
19	国	静岡大学	56	170,900	56
21	国	山口大学	55	105,300	56
22	国	岡山大学	54	146,300	47
23	国	埼玉大学	52	121,700	48
24	他	宇宙航空研究開発機構	51	172,600	34
25	私	慶應義塾大学	50	196,000	56
26	私	東京理科大学	48	112,400	41
27	公	東京都立大学	47	123,300	50
27	私	日本大学	47	93,900	52
29	国	電気通信大学	46	95,200	39
29	国	金沢大学	46	93,800	43
31	国	京都工芸繊維大学	45	112,100	42
32	他	核融合科学研究所	44	122,200	36
32	国	信州大学	44	82,500	37
34	国	千葉大学	43	134,200	49
34	国	新潟大学	43	96,400	41
36	私	金沢工業大学	40	64,300	33
37	国	東京農工大学	38	200,900	47
37	他	産業技術総合研究所	38	125,300	17
39	国	茨城大学	37	81,800	37
40	国	徳島大学	36	61,000	34
41	他	理化学研究所	35	101,700	33
42	他	物質・材料研究機構	34	76,200	23
42	公	兵庫県立大学	34	70,800	34
44	他	日本原子力研究所	33	88,900	12
44	私	東海大学	33	55,600	25
46	国	山形大学	32	68,100	33
47	国	岐阜大学	31	86,900	39
47	私	立命館大学	31	79,700	34
47	私	関西大学	31	67,800	27
50	国	秋田大学	30	48,800	29
合計			5,836	17,996,377	5,657

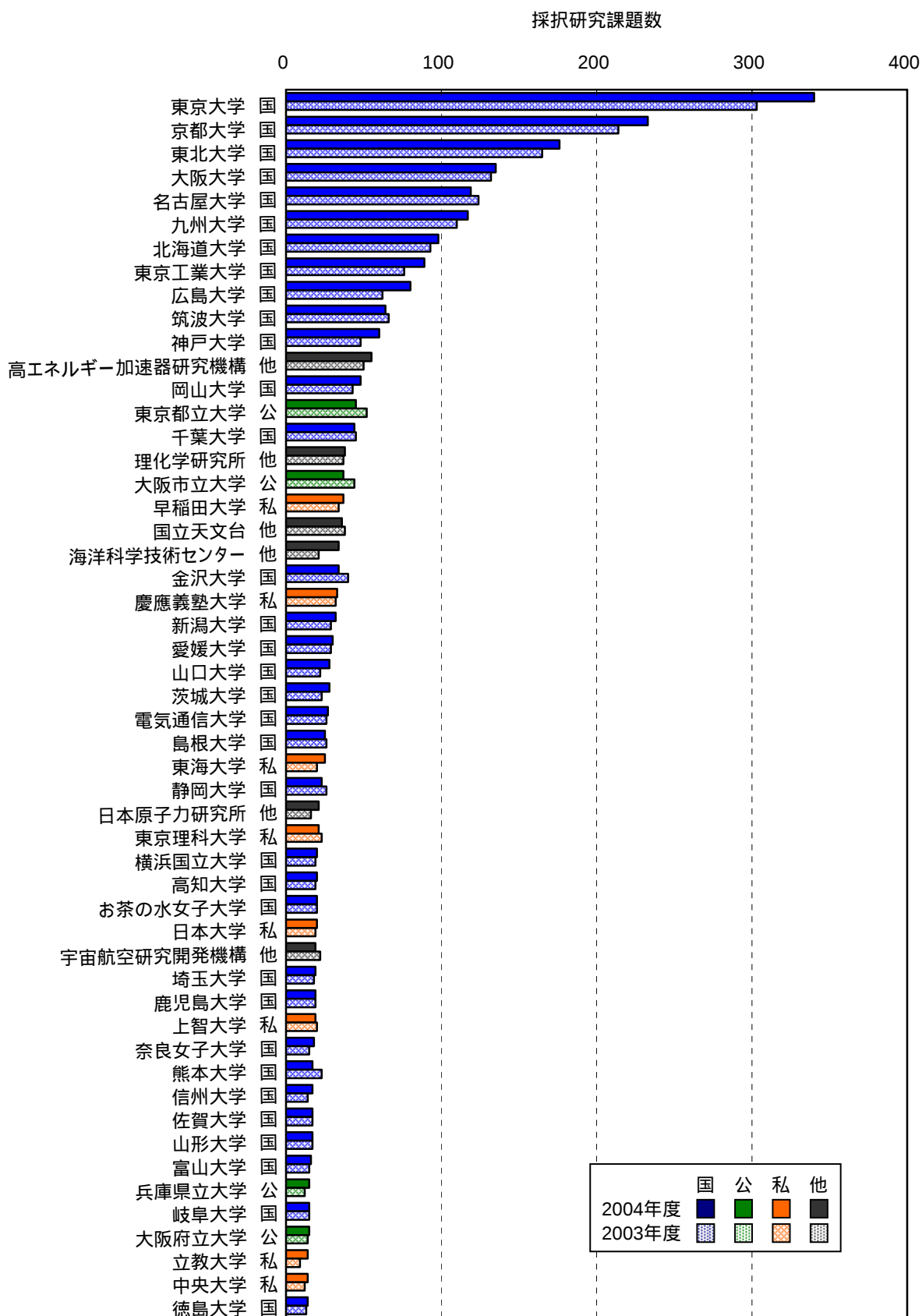


図 2 - 3 - 1 数物系科学 採択研究課題数上位 50 位 (2004 年度)

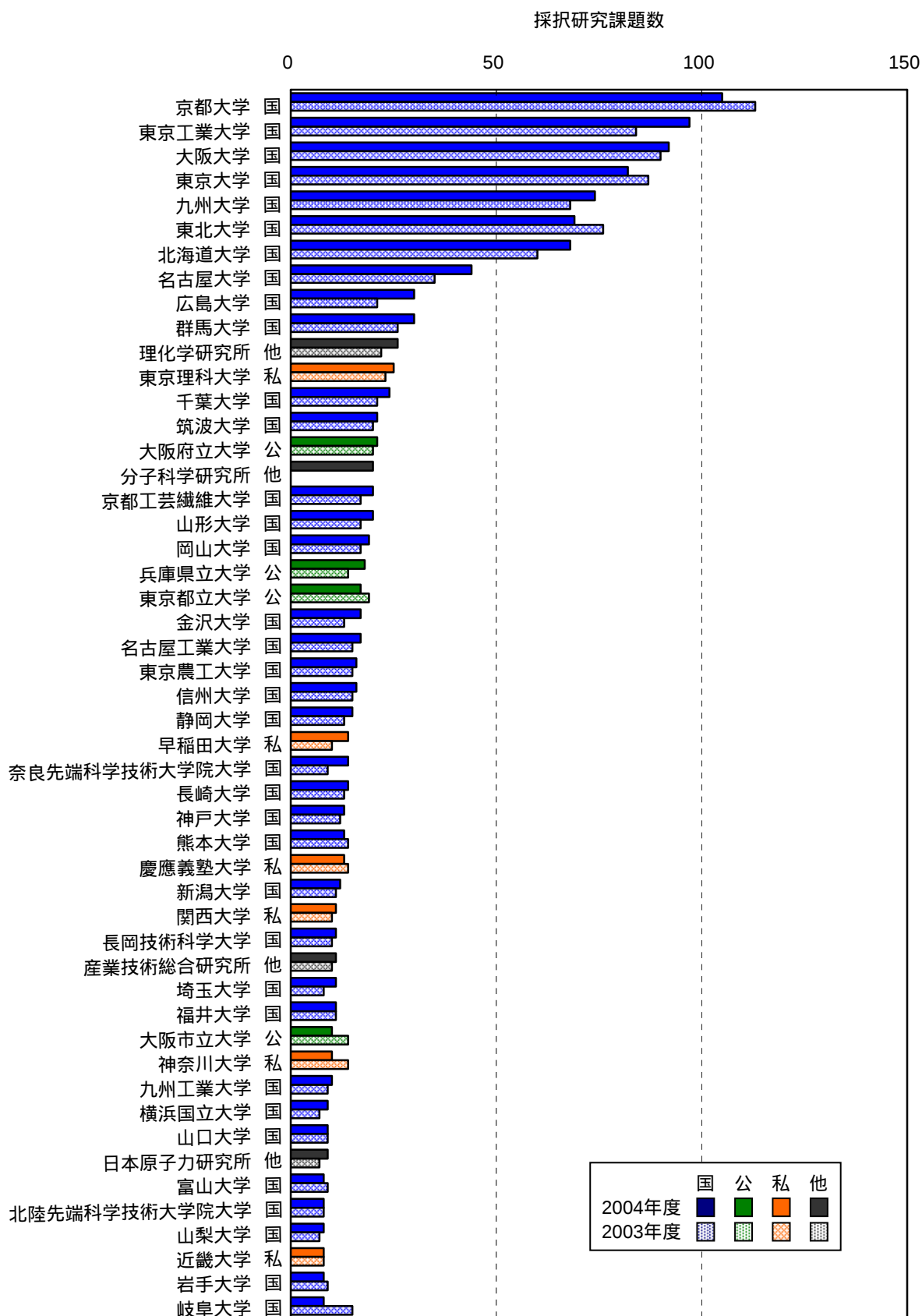


図 2 - 3 - 2 化学 採択研究課題数上位 50 位 (2004 年度)

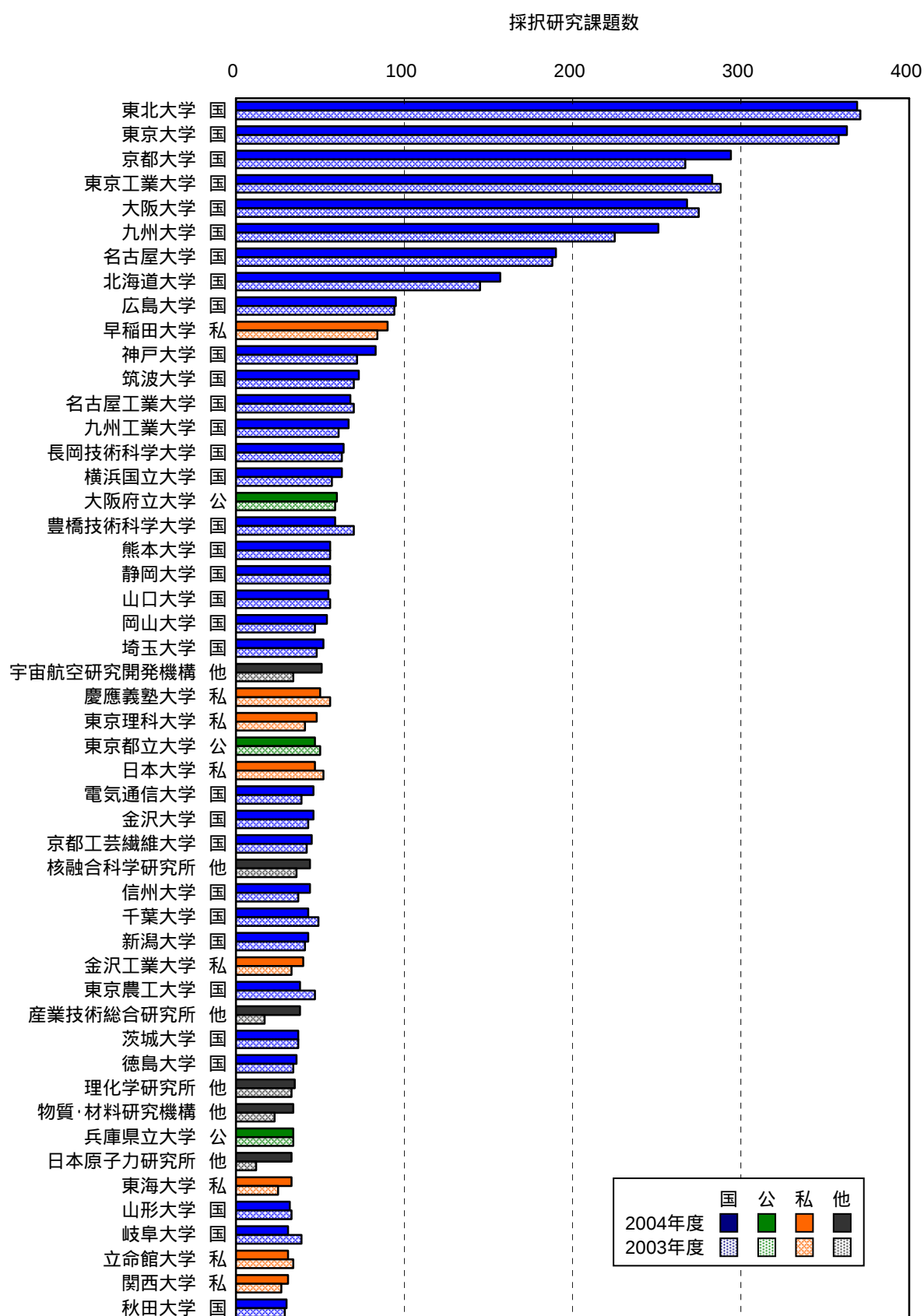


図 2 - 3 - 3 工学 採択研究課題数上位 50 位 (2004 年度)

2 . 分野別

2 - 1 数物系科学

分野：数物系科学の中の数学、天文学、物理学、地球惑星科学、プラズマ科学の「分科」ごとの科学研究費補助金採択研究課題数を図 2 - 4 の円グラフに示す。

図 2 - 4 から明らかなように、数学、物理学、地球惑星科学の「分科」に比べて、天文学、プラズマ科学は、採択研究課題数で数学、物理学の約 10 分の 1、地球惑星科学の約 5 分の 1 と小さく、他の「分科」の「細目」に相当する採択研究課題数の規模となっている。このため、単年度のための採択研究課題数を用いた大学間の研究活性度の比較を行う場合は、統計的な意味が他の分科と異なる点に多少注意する必要がある。

2003 年度と比較すると、分野：数物系科学の採択研究課題総数は約 7% 増えているが、「分科」により採択研究課題総数の増分には差があることがわかる。採択研究課題数が少ない分科：プラズマ科学では採択研究課題総数が減少している。これに対して、もっとも採択研究課題総数が増えたのは分科：物理学であり、約 9% 伸びている。

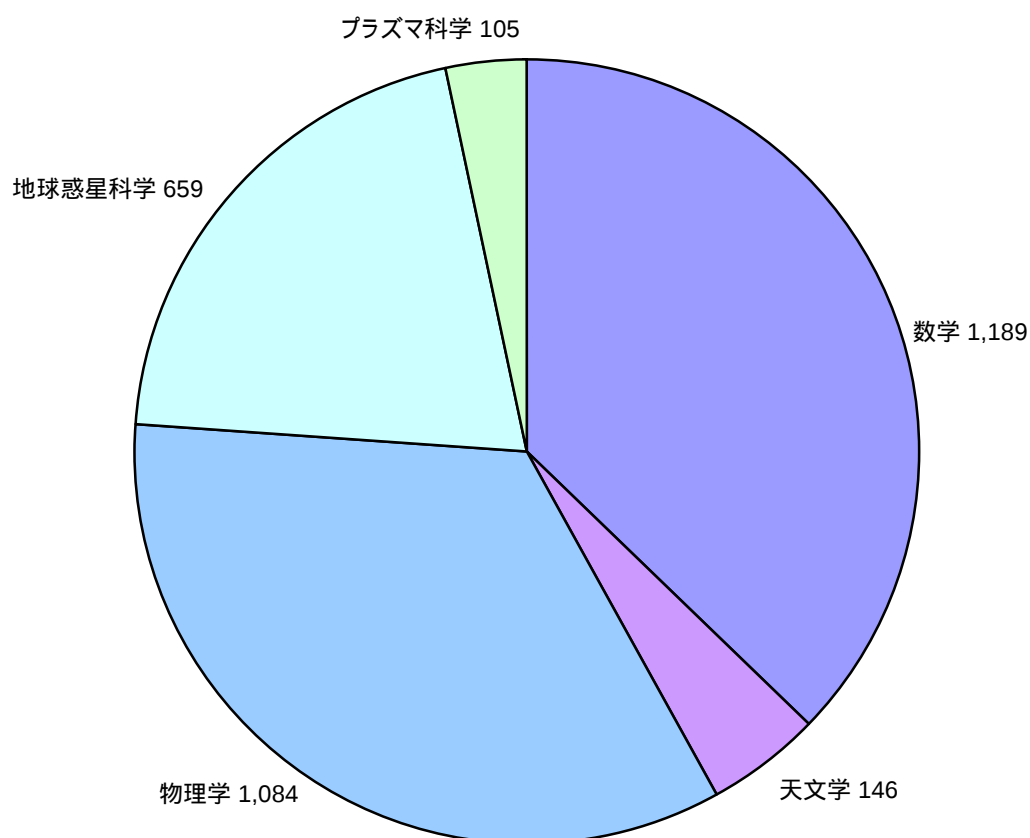


図 2 - 4 数物系科学「分科」別採択研究課題数（2004 年度）

以下、数学、天文学、物理学、地球惑星科学、プラズマ科学の各「分科」について、I 章で述べた方針にしたがって上位 30 位までを表にまとめ、表 2 - 3 - 1 ~ 2 - 3 - 3 に示す。表に対応した各「分科」の機関別の棒グラフを図 2 - 5 - 1 ~ 2 - 5 - 3 に示す。分科：天文学、プラズマ科学は採択研究課題数が少ないので、棒グラフでは省略することとする。

表 2 - 3 - 1 ~ 2 - 3 - 3 および図 2 - 5 - 1 ~ 2 - 5 - 3 から明らかなように、どの「分科」においても 2003 年度と比較して上位の機関にはほぼ順位の変動はない。

分科：数学では、1 位の京都大学が飛び抜けて多い。分科：物理学、地球惑星科学では、1 位の東京大学が飛び抜けて多い。特に、分科：物理学では、2 位以下との差を広げていることがわかる。

分科：天文学、プラズマ科学は採択研究課題総数が少ないために順位を議論することは難しい。例えば、分科：天文学では、2 位の東京大学が採択研究課題数を伸ばし 1 位の国立天文台に肉薄している。この変化が有意であるかどうかは不明である。

金額単位/千円

18

表2 - 3 - 2 数物系科学「分科」別採択研究課題数上位30位(2004年度)(2)

金額単位/千円

物理学						地球惑星科学					
順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数	順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数
			件数	金額					件数	金額	
1	国	東京大学	148	532,200	128	1	国	東京大学	109	529,300	104
2	国	東北大学	89	409,000	73	2	国	京都大学	47	188,900	45
3	国	京都大学	76	209,100	69	3	国	北海道大学	40	160,000	31
4	国	大阪大学	62	228,000	64	4	国	東北大学	35	111,000	41
5	他	高エネルギー加速器研究機構	55	129,800	50	5	他	海洋科学技術センター	34	76,900	20
6	国	東京工業大学	38	123,800	28	6	国	九州大学	31	77,500	27
7	他	理化学研究所	36	119,100	31	7	国	名古屋大学	29	161,100	24
8	国	名古屋大学	32	101,300	35	8	国	岡山大学	18	95,800	17
8	国	広島大学	32	77,700	21	9	国	東京工業大学	17	66,300	16
10	国	筑波大学	24	82,700	23	10	国	神戸大学	15	77,200	11
11	国	九州大学	21	75,500	16	11	国	大阪大学	12	30,000	11
11	公	東京都立大学	21	52,100	24	11	国	高知大学	12	27,700	8
11	国	北海道大学	21	40,200	27	13	国	筑波大学	11	23,000	17
14	国	神戸大学	19	48,600	12	13	他	国立極地研究所	11	20,200	15
15	他	日本原子力研究所	18	28,400	13	15	他	国立科学博物館	10	22,300	9
16	公	大阪市立大学	17	31,600	21	15	国	広島大学	10	21,800	7
17	国	岡山大学	14	38,100	11	15	国	山口大学	10	18,600	6
17	私	早稲田大学	14	26,000	13	18	国	千葉大学	9	42,700	9
19	国	電気通信大学	12	25,000	12	18	国	島根大学	9	30,700	11
19	国	新潟大学	12	12,300	7	18	国	金沢大学	9	19,000	12
21	国	千葉大学	11	15,700	14	21	国	新潟大学	8	35,500	5
22	私	慶應義塾大学	10	63,200	10	21	国	静岡大学	8	28,300	8
23	国	お茶の水女子大学	9	13,100	9	23	他	産業技術総合研究所	7	40,100	3
24	国	埼玉大学	8	30,900	8	23	他	宇宙航空研究開発機構	7	19,800	8
24	私	青山学院大学	8	22,900	6	23	国	鹿児島大学	7	18,600	7
24	国	茨城大学	8	8,600	6	23	国	愛媛大学	7	8,600	8
27	他	分子科学研究所	7	19,700	0	27	国	熊本大学	6	27,400	8
27	私	上智大学	7	16,300	9	27	公	大阪市立大学	6	18,800	7
27	国	金沢大学	7	16,000	8	27	他	国立天文台	6	17,700	5
30	他	物質・材料研究機構	6	17,300	4	27	他	気象庁気象研究所	6	17,700	5
30	国	横浜国立大学	6	12,700	5						
30	公	大阪府立大学	6	12,700	6						
30	国	奈良女子大学	6	12,000	5						
30	公	兵庫県立大学	6	11,000	5						
30	国	岐阜大学	6	10,500	5						
30	私	東海大学	6	10,500	5						
30	国	徳島大学	6	8,000	3						
30	私	日本大学	6	8,000	3						
30	他	高輝度光科学研究センター	6	7,000	6						
合計			1,084	3,057,892	992	合計			659	2,368,000	617

表 2 - 3 - 3 数物系科学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)(3)

金額単位/千円

プラズマ科学					
順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数
			件数	金額	
1	国	東北大学	11	54,500	9
2	国	京都大学	9	16,500	7
2	他	核融合科学研究所	9	14,700	10
4	国	名古屋大学	7	24,800	9
4	国	九州大学	7	10,200	9
6	国	大阪大学	6	23,000	7
6	国	東京大学	6	17,600	7
8	国	愛媛大学	4	5,400	2
9	他	日本原子力研究所	3	20,400	2
9	国	静岡大学	3	11,100	4
9	私	東海大学	3	10,700	1
9	国	佐賀大学	3	6,900	2
13	国	宇都宮大学	2	16,300	2
13	国	横浜国立大学	2	7,500	2
13	公	富山県立大学	2	2,600	2
13	他	宇宙航空研究開発機構	2	2,100	2
合計			105	308,700	108

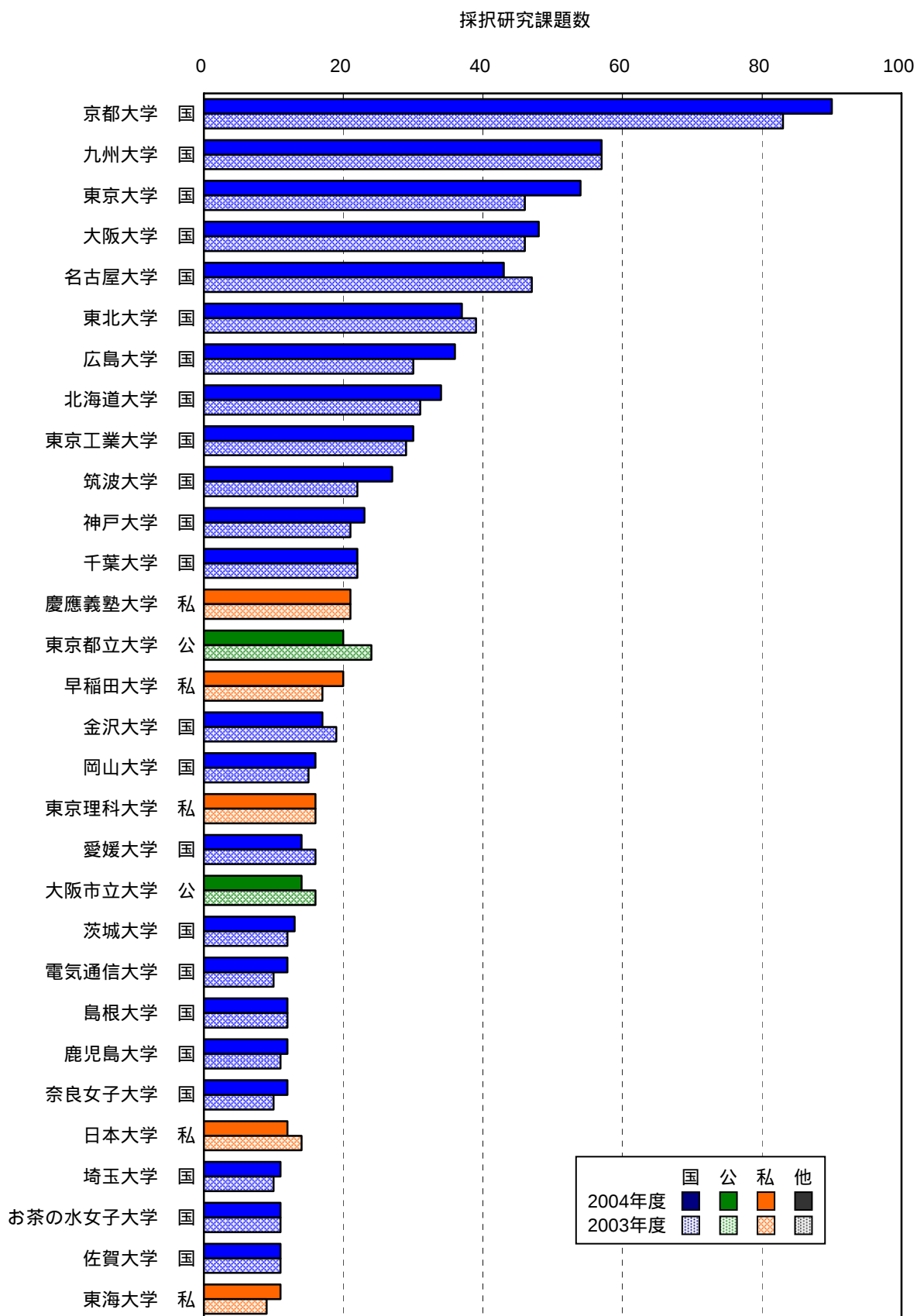


図 2 - 5 - 1 数学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)

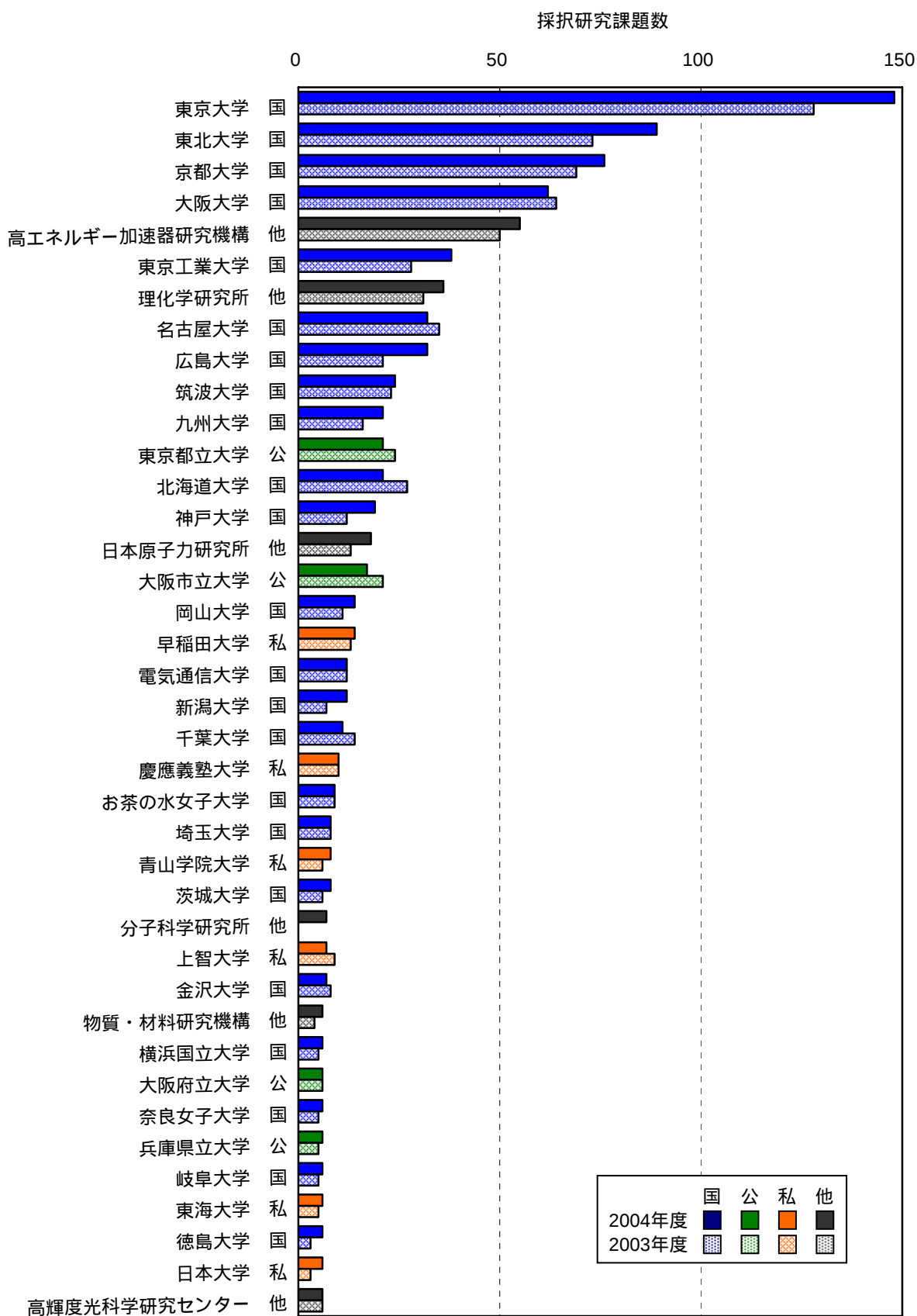


図 2 - 5 - 2 物理学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)

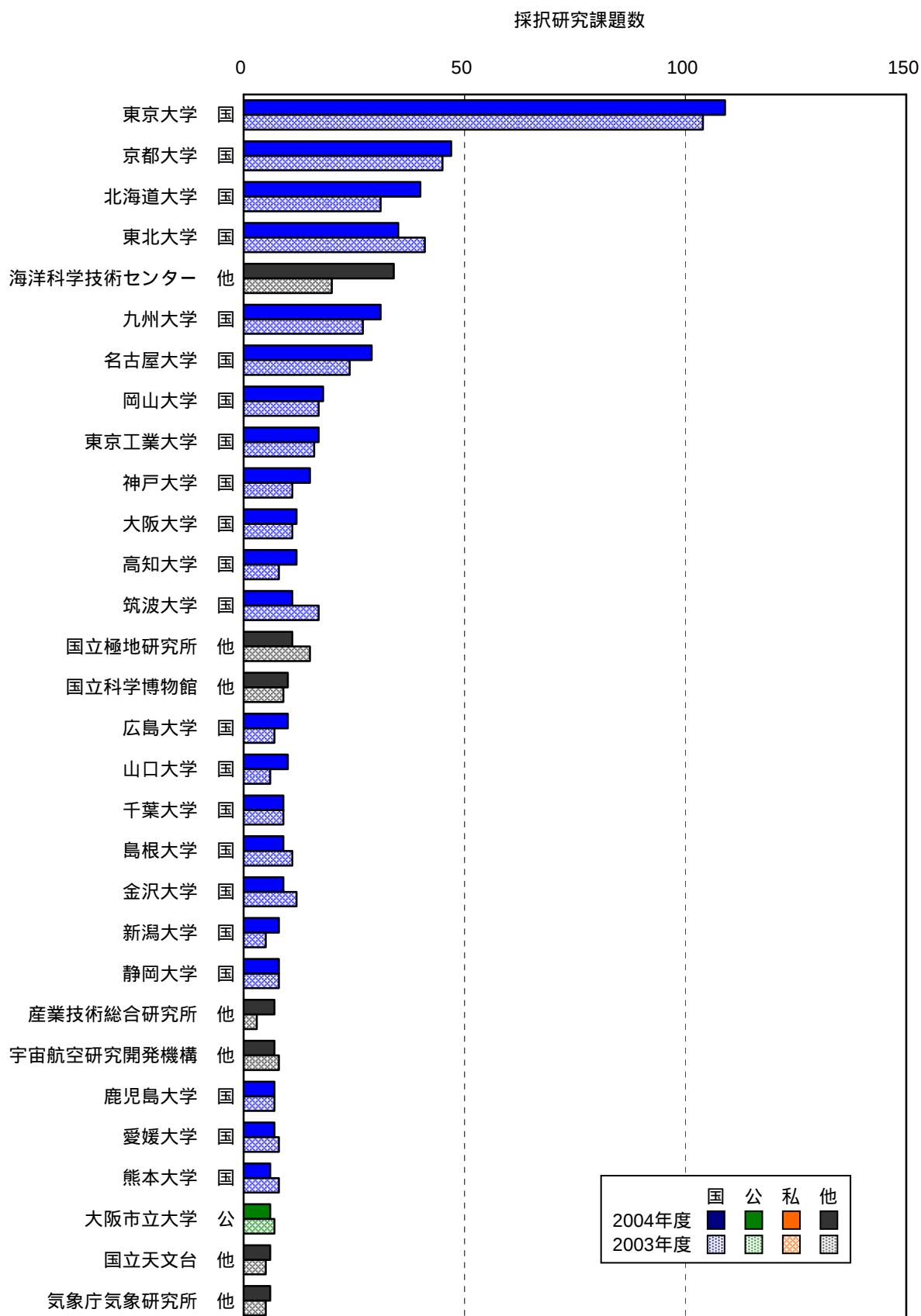


図 2 - 5 - 3 地球惑星科学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)

2 - 2 化学

分野：化学の中の基礎化学、複合化学、材料化学の「分科」ごとの採択研究課題数を図2 - 6の円グラフに示す。分野：数物系科学と比べると、「分科」別の採択研究課題数に大きな偏りがない。

2003年度と比較すると、採択研究課題総数が約5%増えた分野：化学の中で、もっとも採択研究課題総数が増えたのは分科：複合化学であり、約8%伸びている。これに対して、分科：基礎化学では採択研究課題総数の伸びが約3%に留まっている。

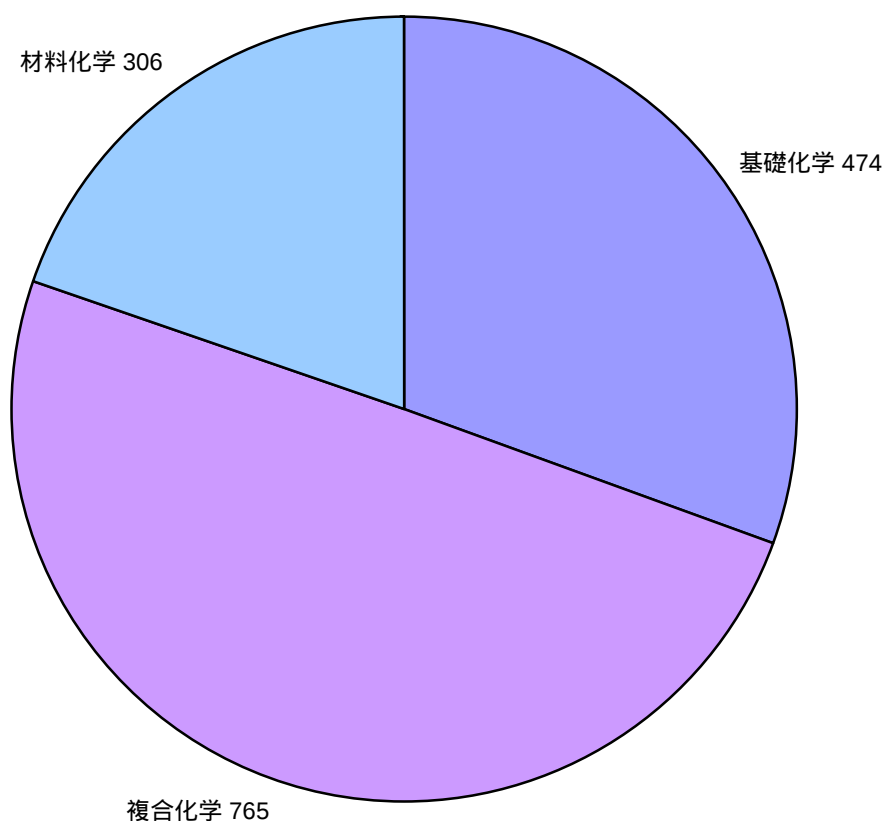


図2 - 6 化学「分科」別採択研究課題数（2004年度）

以下、基礎化学、複合化学、材料化学の各「分科」について、I章で述べた方針にしたがって上位30位までを表にまとめ、表2 - 4 - 1 ~ 2 - 4 - 2に示す。表に対応した各「分科」の機関別の棒グラフを図2 - 7 - 1 ~ 2 - 7 - 3に示す。

分野：化学でも、どの「分科」においても2003年度と比較して上位の順位に大きな変動はない。まず、分科：基礎化学では、分子科学研究所や理化学研究所等の理系研究所が上位に位置するのが特徴である。分科：複合化学では、大阪大学、九州大学、北海道大学が採択研究課題数を伸ばし、1位の京都大学に接近している。8位の名古屋大学は件数を大幅に伸ばし、上位との差を詰めている。分科：材料化学では、1位の東京工業大学が採択研究課題数を大幅に伸ばし2位以下を引き離している。また、2003年度に6位の名古屋大学が20位に後退し、30位以下の横浜国立大学が13位に躍進している。

表 2 - 4 - 1 化学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)(1)

金額単位/千円

基礎化学						複合化学					
順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数	順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数
			件数	金額					件数	金額	
1	国	東京大学	35	193,200	35	1	国	京都大学	55	254,200	55
2	国	京都大学	30	115,300	30	2	国	大阪大学	50	191,400	43
3	国	大阪大学	28	97,200	27	3	国	九州大学	48	210,600	45
4	国	東北大学	27	105,700	33	4	国	北海道大学	43	146,500	34
5	国	東京工業大学	26	102,000	23	5	国	東京工業大学	40	160,800	38
6	国	北海道大学	17	37,800	16	6	国	東京大学	32	164,300	38
7	他	分子科学研究所	16	53,200	0	7	国	東北大学	31	84,200	29
8	国	広島大学	15	54,900	11	8	国	名古屋大学	29	163,600	17
9	国	九州大学	13	39,400	12	9	国	群馬大学	16	24,000	14
9	他	理化学研究所	13	27,900	12	10	国	奈良先端科学技術大学院大学	13	61,600	9
11	国	名古屋大学	11	40,100	7	11	公	大阪府立大学	12	29,500	10
11	国	金沢大学	11	33,900	6	11	私	東京理科大学	12	23,200	7
13	国	群馬大学	9	16,100	10	11	他	理化学研究所	12	19,300	9
14	国	筑波大学	8	59,600	9	14	国	岡山大学	10	34,400	12
14	国	千葉大学	8	42,200	3	14	国	筑波大学	10	28,500	6
14	公	兵庫県立大学	8	19,400	9	14	国	東京農工大学	10	22,200	11
14	国	岡山大学	8	16,200	5	14	国	名古屋工業大学	10	18,800	8
18	私	東京理科大学	7	16,800	8	18	国	京都工芸繊維大学	9	31,300	8
18	国	埼玉大学	7	16,700	4	18	国	長崎大学	9	31,300	8
18	他	日本原子力研究所	7	9,300	5	18	国	山形大学	9	17,400	6
21	公	東京都立大学	6	34,100	8	21	国	広島大学	8	37,600	5
21	他	産業技術総合研究所	6	21,000	6	21	私	慶應義塾大学	8	18,300	7
21	私	北里大学	6	10,100	3	23	国	富山大学	7	33,700	6
24	国	神戸大学	4	25,800	5	23	公	兵庫県立大学	7	19,100	4
24	公	大阪市立大学	4	24,700	5	23	国	新潟大学	7	18,700	5
24	国	熊本大学	4	23,500	4	23	公	東京都立大学	7	17,000	9
24	国	奈良女子大学	4	20,400	4	23	国	信州大学	7	15,300	10
24	私	早稲田大学	4	19,000	2	23	国	千葉大学	7	15,100	10
24	公	大阪府立大学	4	9,300	5	23	私	神奈川大学	7	13,100	8
24	国	静岡大学	4	7,600	3	23	国	福井大学	7	9,300	9
24	国	名古屋工業大学	4	7,500	6	23	私	関西大学	7	7,800	7
24	私	学習院大学	4	6,400	2						
24	私	慶應義塾大学	4	5,600	6						
24	国	新潟大学	4	3,200	5						
合計			474	1,521,200	461	合計			765	2,454,800	711

表 2 - 4 - 2 化学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)(2)

金額単位/千円

材料化学					
順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数
			件数	金額	
1	国	東京工業大学	31	152,100	23
2	国	京都大学	20	96,300	28
3	国	東京大学	15	64,600	14
4	国	大阪大学	14	78,900	20
5	国	九州大学	13	69,200	11
6	国	東北大学	11	39,100	14
7	国	京都工芸繊維大学	10	27,600	8
8	国	山形大学	9	23,800	8
8	国	千葉大学	9	17,600	8
10	国	北海道大学	8	39,600	10
11	国	広島大学	7	38,700	5
11	国	静岡大学	7	19,200	4
13	国	横浜国立大学	6	54,000	1
13	国	東京農工大学	6	30,700	4
13	私	東京理科大学	6	20,800	8
13	国	信州大学	6	16,000	4
17	国	長岡技術科学大学	5	20,300	6
17	国	群馬大学	5	9,700	2
17	公	大阪府立大学	5	8,600	5
20	他	物質・材料研究機構	4	16,200	2
20	私	早稲田大学	4	15,100	5
20	国	名古屋大学	4	12,100	11
20	公	東京都立大学	4	11,600	2
20	国	熊本大学	4	7,900	2
25	国	神戸大学	3	22,900	3
25	私	関西大学	3	22,100	2
25	国	山梨大学	3	11,500	2
25	国	長崎大学	3	8,900	3
25	公	兵庫県立大学	3	8,500	1
25	国	九州工業大学	3	7,400	2
25	国	筑波大学	3	6,000	5
25	国	山口大学	3	5,800	3
25	国	名古屋工業大学	3	5,500	1
25	私	近畿大学	3	3,800	4
合計			306	1,128,600	293

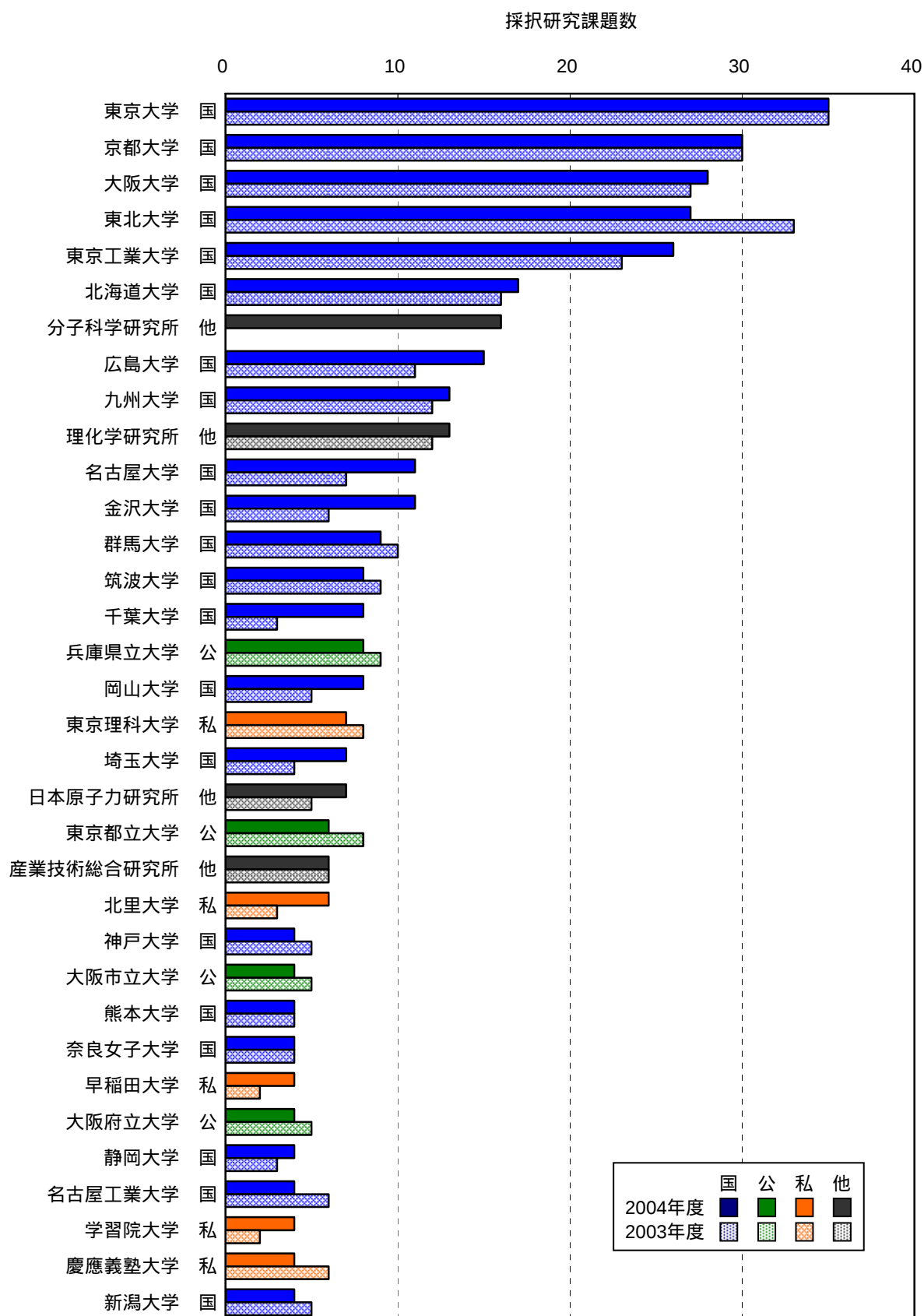


図 2 - 7 - 1 基礎化学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)

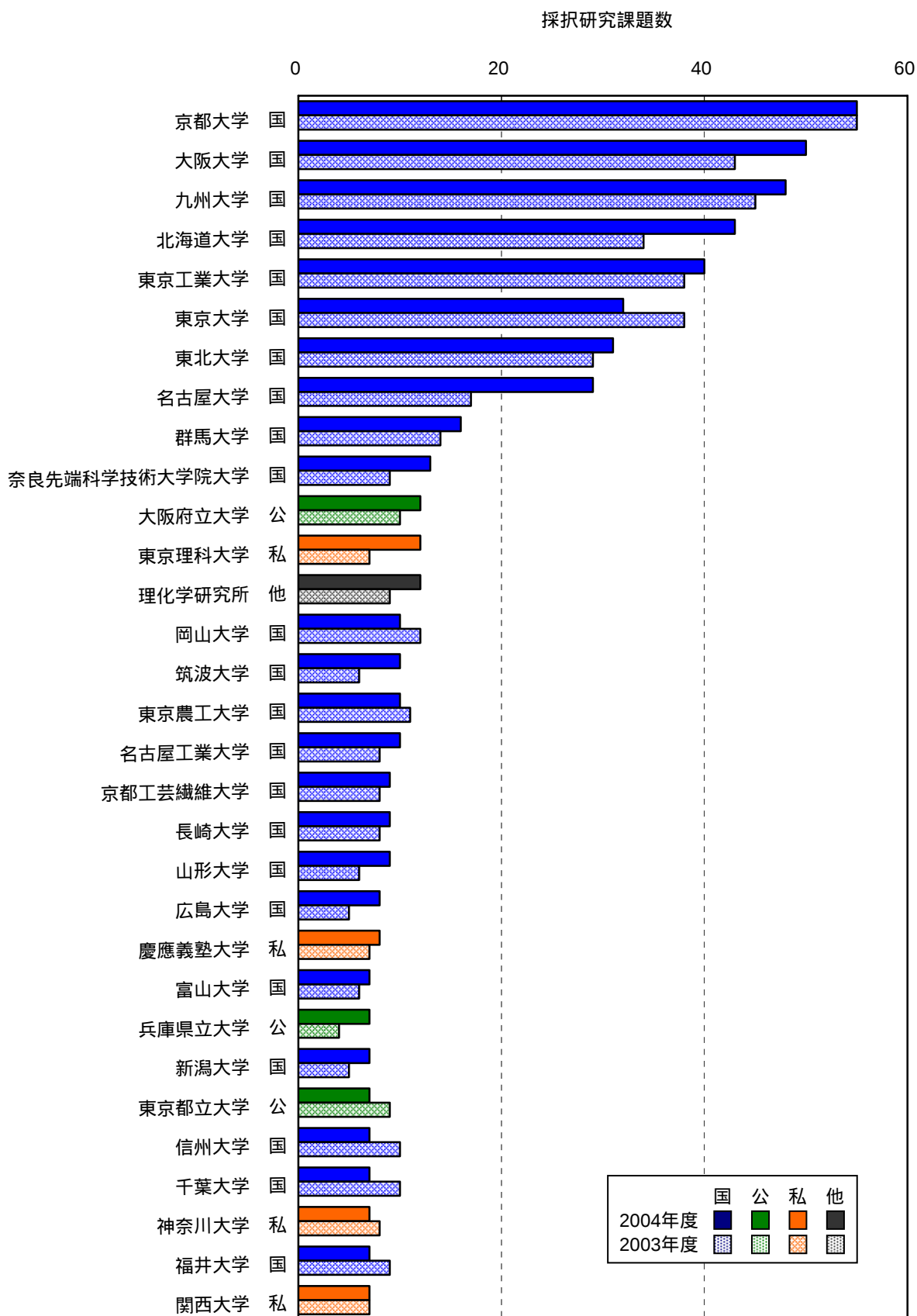


図 2 - 7 - 2 複合化学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)

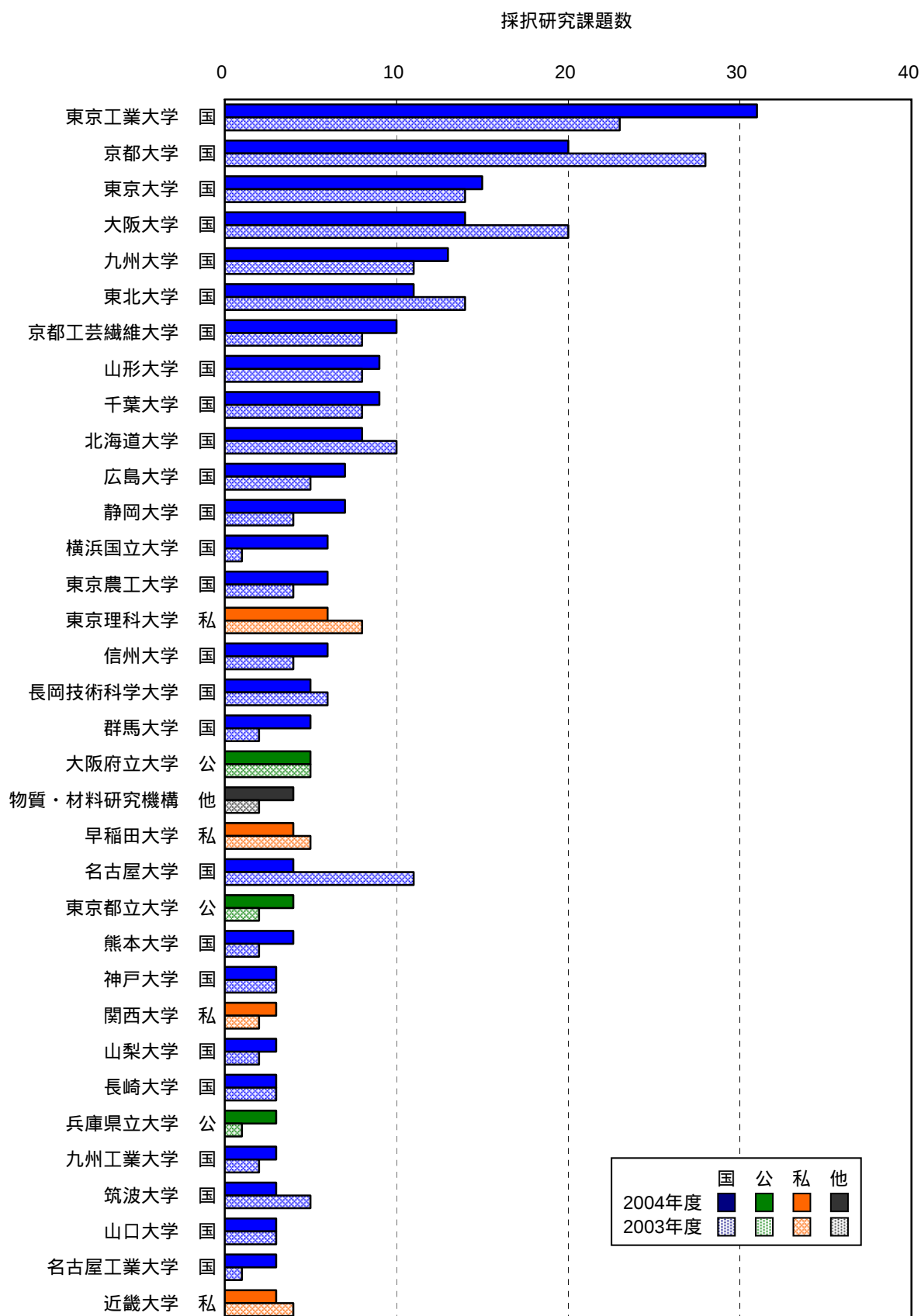


図 2 - 7 - 3 材料化学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 度)

2 - 3 工学

分野：工学の中の応用物理学・工学基礎、機械工学、電気電子工学、土木工学、建築学、材料工学、プロセス工学、総合工学の「分科」ごとの採択研究課題数を図2 - 8の円グラフに示す。ここでも、分野：数物系科学と比べると、「分科」別の採択研究課題数に大きな偏りがない。

2003年度と比較すると、採択研究課題総数が約3%増えた分野：工学の中で、もっとも採択研究課題総数が増えたのは分科：総合工学であり、約12%伸びている。これに対して、分科：電気電子工学では採択研究課題数総数の伸びが約3%に留まっており、分科：プロセス工学では採択研究課題総数が約4%に減少している。

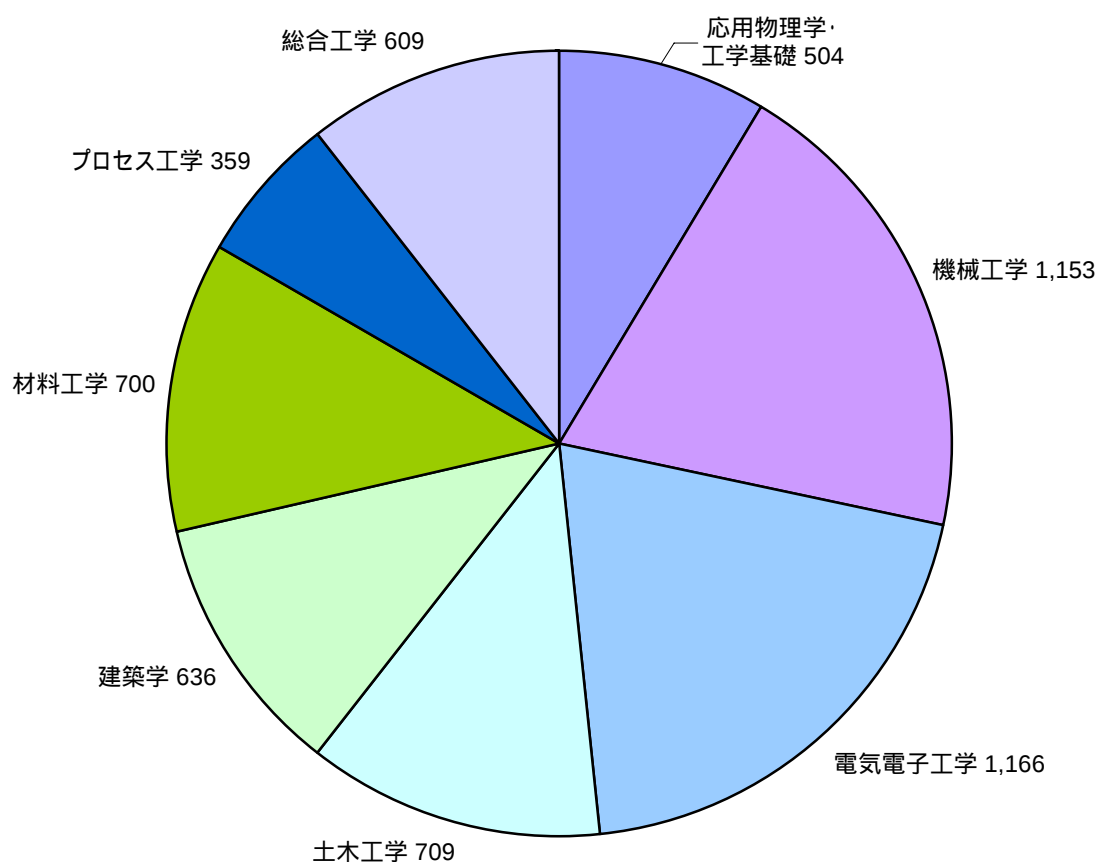


図2 - 8 工学「分科」別採択研究課題数（2004年度）

以下、応用物理学・工学基礎、機械工学、電気電子工学、土木工学、建築学、材料工学、プロセス工学、総合工学の各「分科」について、I章で述べた方針にしたがって上位30位までを表にまとめ、表2 - 5 - 1～2 - 5 - 4に示す。表に対応した各「分科」の機関別の棒グラフを図2 - 9 - 1～2 - 9 - 8に示す。

分野：工学でも、分野：化学と同様に、どの「分科」においても2003年度と比較して上位の機関の順位に大きな変動はない。まず、分科：応用物理学・工学基礎、電気電子工学では、採択研究課題総

数にほとんど伸びがなく、大きな変化はない。

分科：機械工学では、2003 年度と比較して、1 位の東北大学と 2 位の東京工業大学の順位が入れ替わっている。産業総合研究所等の研究所が採択研究課題数を伸ばしている。分科：土木工学では、1 位の京都大学が大幅に採択研究課題数を伸ばし、2 位以下を引き離している。分科：建築学では、2003 年度に 30 位以下の筑波大学が 24 位に登場している。分科：材料工学では、物質・材料研究機構や産業総合研究所等の研究所が採択研究課題数を伸ばしているのがわかる。

採択研究課題総数が減少した分科：プロセス工学では、2003 年度 1 位の東北大学が 7 位に、2 位の東京大学が 5 位に後退していることが目立つ。

これに対して、大幅に採択研究課題総数が増加した分科：総合工学では、上位機関の採択研究課題数が伸びたのではなく、宇宙開発研究機構、日本原子力研究所、海洋科学研究センター、海上技術安全研究所などの研究所の採択研究課題数が増えている。これは、宇宙や海洋などの開発研究に対する国からのプロジェクト資金が減少してきたために、これらの研究所の研究者が積極的に科学研究費補助金に応募してきたためではないかと推測される。

末尾になったが、この一連の科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度の調査研究にあたって、データの整理、編集、図表の作成をお願いした東京大学生産技術研究所の斉藤加余子氏に感謝の意を表する。

表 2 - 5 - 1 工学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)(1)

金額単位/千円

応用物理学・工学基礎						機械工学					
順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数	順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数
			件数	金額					件数	金額	
1	国	大阪大学	41	200,500	42	1	国	東北大学	70	321,400	62
2	国	東北大学	36	182,600	33	2	国	東京工業大学	67	236,600	70
3	国	東京大学	35	134,000	33	3	国	東京大学	65	349,500	61
4	国	名古屋大学	24	133,200	23	4	国	九州大学	48	150,200	44
5	国	京都大学	21	66,700	21	5	国	大阪大学	47	188,800	53
6	国	筑波大学	20	80,100	22	6	国	京都大学	45	174,600	40
7	他	理化学研究所	18	67,100	19	7	国	名古屋大学	37	166,400	37
8	国	北海道大学	17	96,400	14	8	私	慶應義塾大学	25	98,900	27
9	国	東京工業大学	13	43,400	13	9	国	九州工業大学	20	66,500	18
10	国	九州大学	11	47,100	7	10	国	神戸大学	19	72,400	14
11	国	静岡大学	10	24,700	13	11	国	横浜国立大学	18	53,300	13
12	国	京都工芸繊維大学	9	36,000	8	12	国	岡山大学	17	47,500	13
13	国	千葉大学	7	33,600	9	13	国	東京農工大学	16	108,400	17
13	国	電気通信大学	7	27,300	6	13	国	北海道大学	16	44,300	16
13	私	早稲田大学	7	21,700	5	13	国	広島大学	16	40,700	14
13	国	三重大学	7	20,500	6	13	国	長岡技術科学大学	16	39,500	14
13	国	山形大学	7	19,900	7	13	国	名古屋工業大学	16	36,900	24
13	国	九州工業大学	7	19,200	6	18	他	産業技術総合研究所	13	42,000	6
13	国	徳島大学	7	15,100	4	18	公	東京都立大学	13	39,800	13
20	国	横浜国立大学	6	35,000	2	18	私	東京理科大学	13	26,200	11
20	他	高輝度光科学研究センター	6	30,900	3	18	国	山口大学	13	19,300	13
20	国	神戸大学	6	13,300	5	22	国	金沢大学	12	26,300	12
20	公	大阪府立大学	6	9,200	7	23	国	静岡大学	11	32,700	12
20	私	金沢工業大学	6	8,600	2	23	国	埼玉大学	11	31,900	8
20	国	名古屋工業大学	6	6,700	4	23	国	豊橋技術科学大学	11	26,600	10
26	他	物質・材料研究機構	5	9,300	5	23	国	福井大学	11	25,100	12
26	国	長岡技術科学大学	5	7,600	5	23	国	信州大学	11	21,300	7
28	国	東京農工大学	4	27,800	6	23	国	電気通信大学	11	19,400	8
28	他	高エネルギー加速器研究機構	4	27,300	2	29	私	関西大学	10	31,400	6
28	私	慶應義塾大学	4	19,000	4	29	国	新潟大学	10	24,900	8
28	私	東海大学	4	14,200	2	29	私	早稲田大学	10	24,500	8
28	他	宇宙航空研究開発機構	4	14,100	3	29	私	日本大学	10	21,100	9
28	公	兵庫県立大学	4	12,600	4						
28	私	立命館大学	4	8,900	7						
28	国	山梨大学	4	7,900	3						
28	国	広島大学	4	6,600	3						
28	国	佐賀大学	4	5,000	4						
合計			504	1,769,000	487	合計			1,153	3,408,200	1,116

表 2 - 5 - 2 工学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)(2)

金額單位/千元

電気電子工学						土木工学					
順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数	順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数
			件数	金額					件数	金額	
1	国	東北大学	68	380,400	62	1	国	京都大学	75	241,600	62
2	国	東京大学	59	300,400	56	2	国	東京大学	40	228,400	41
3	国	東京工業大学	50	198,000	58	3	国	東京工業大学	27	97,100	32
4	国	大阪大学	46	175,300	49	4	国	九州大学	26	89,000	25
5	国	京都大学	34	107,100	33	5	国	北海道大学	24	86,200	30
6	国	北海道大学	33	119,700	31	5	国	東北大学	24	73,000	25
7	国	九州大学	32	120,800	30	7	国	埼玉大学	23	58,400	22
8	私	早稲田大学	24	63,600	21	8	国	名古屋大学	22	78,500	23
8	国	電気通信大学	24	42,500	22	9	国	岐阜大学	18	47,400	19
10	国	静岡大学	23	78,900	19	10	国	広島大学	15	38,000	14
10	国	九州工業大学	23	46,000	16	11	国	神戸大学	14	40,000	13
12	国	名古屋大学	22	160,100	23	12	国	大阪大学	12	39,800	13
13	国	名古屋工業大学	21	66,900	17	13	国	長岡技術科学大学	11	45,700	11
14	国	広島大学	20	84,300	21	13	国	金沢大学	11	27,500	11
15	国	豊橋技術科学大学	19	44,300	22	13	国	岡山大学	11	19,200	8
16	公	大阪府立大学	18	42,200	16	16	国	熊本大学	10	28,500	5
17	国	熊本大学	17	60,600	16	16	私	立命館大学	10	19,400	10
17	国	山口大学	17	24,700	17	18	国	名古屋工業大学	9	15,300	7
19	国	新潟大学	16	37,700	15	18	国	徳島大学	9	14,700	10
20	国	神戸大学	13	44,500	16	18	私	日本大学	9	13,500	8
20	国	長岡技術科学大学	13	42,000	11	21	国	茨城大学	8	28,000	9
20	国	筑波大学	13	37,800	14	21	国	山口大学	8	24,000	8
20	国	千葉大学	13	35,700	14	21	公	大阪市立大学	8	23,400	9
24	国	茨城大学	12	14,200	9	21	国	山梨大学	8	19,200	7
25	私	慶應義塾大学	11	55,800	14	25	国	長崎大学	7	23,000	7
25	国	山形大学	11	25,800	12	25	国	横浜国立大学	7	21,600	4
25	国	信州大学	11	24,200	9	25	国	筑波大学	7	19,300	8
25	私	東京電機大学	11	23,200	9	25	私	近畿大学	7	12,500	6
25	国	徳島大学	11	17,200	10	25	私	中央大学	7	12,300	5
30	国	奈良先端科学技術大学院大学	10	30,200	11	25	国	鳥取大学	7	11,100	9
30	私	日本大学	10	22,600	9						
30	国	埼玉大学	10	21,300	12						
30	国	岡山大学	10	20,200	10						
30	国	金沢大学	10	17,300	8						
合計			1,166	3,408,877	1,150	合計			709	1,972,200	687

金額単位/千円

34

表2 - 5 - 4 工学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)(4)

金額単位/千円

プロセス工学						総合工学					
順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数	順位	種別	機関名	2004年度		2003 件数
			件数	金額					件数	金額	
1	国	京都大学	25	106,800	23	1	国	東京大学	61	328,800	63
1	国	東京工業大学	25	91,100	18	2	国	東北大学	59	297,500	61
3	国	名古屋大学	23	103,400	20	2	国	九州大学	59	250,600	48
4	国	大阪大学	21	95,200	13	4	国	大阪大学	39	147,600	37
5	国	東京大学	19	126,400	24	4	他	核融合科学研究所	39	108,600	32
6	国	九州大学	18	73,300	17	6	他	宇宙航空研究開発機構	30	115,600	19
7	国	東北大学	17	91,200	25	7	国	京都大学	25	76,800	26
8	国	広島大学	12	23,200	16	7	他	日本原子力研究所	25	74,400	9
9	国	東京農工大学	10	46,000	14	9	国	北海道大学	21	98,000	17
10	国	北海道大学	9	30,400	8	10	国	名古屋大学	19	75,000	20
11	国	筑波大学	8	35,400	7	11	国	東京工業大学	17	96,100	14
12	国	神戸大学	7	37,100	9	12	国	広島大学	13	46,600	14
12	国	岡山大学	7	35,000	7	12	公	大阪府立大学	13	44,400	16
12	国	富山大学	7	16,900	4	14	国	東京海洋大学	10	38,600	8
12	私	早稲田大学	7	16,200	6	14	国	神戸大学	10	19,300	3
16	他	産業技術総合研究所	6	37,600	2	16	国	横浜国立大学	8	29,400	11
16	国	静岡大学	6	12,900	6	17	国	筑波大学	7	16,800	8
16	私	熊本工業大学	6	12,400	6	17	私	金沢工業大学	7	13,300	4
19	国	奈良先端科学技術大学院大学	5	16,400	3	19	他	高エネルギー加速器研究機構	6	25,300	3
19	国	信州大学	5	9,000	2	19	私	関西大学	6	8,300	5
19	私	関西大学	5	7,300	5	21	他	海洋科学技術センター	5	20,100	0
19	公	大阪府立大学	5	6,400	7	21	私	日本大学	5	11,200	6
19	公	兵庫県立大学	5	6,100	4	21	国	山口大学	5	10,100	5
24	国	鹿児島大学	4	10,400	5	21	私	東海大学	5	9,000	2
24	国	豊橋技術科学大学	4	10,100	6	25	他	海上技術安全研究所	4	33,800	0
24	国	熊本大学	4	6,800	3	25	国	熊本大学	4	14,100	6
24	国	秋田大学	4	5,100	3	25	国	北見工業大学	4	5,200	3
28	国	千葉大学	3	20,000	2	28	国	富山大学	3	18,100	3
28	国	山口大学	3	7,800	6	28	国	岩手大学	3	16,500	3
28	国	鳥取大学	3	7,300	5	28	国	九州工業大学	3	13,300	3
28	国	金沢大学	3	4,700	5	28	国	新潟大学	3	8,300	4
28	私	神奈川工科大学	3	2,000	3	28	国	秋田大学	3	7,500	5
						28	国	金沢大学	3	7,500	2
						28	私	東京理科大学	3	5,300	2
						28	他	産業技術総合研究所	3	5,300	1
						28	国	室蘭工業大学	3	4,400	3
						28	私	武蔵工業大学	3	4,400	3
						28	国	豊橋技術科学大学	3	3,600	2
						28	国	長崎大学	3	3,200	2
						28	私	近畿大学	3	2,600	3
合計			359	1,262,800	375	合計			609	2,245,600	542

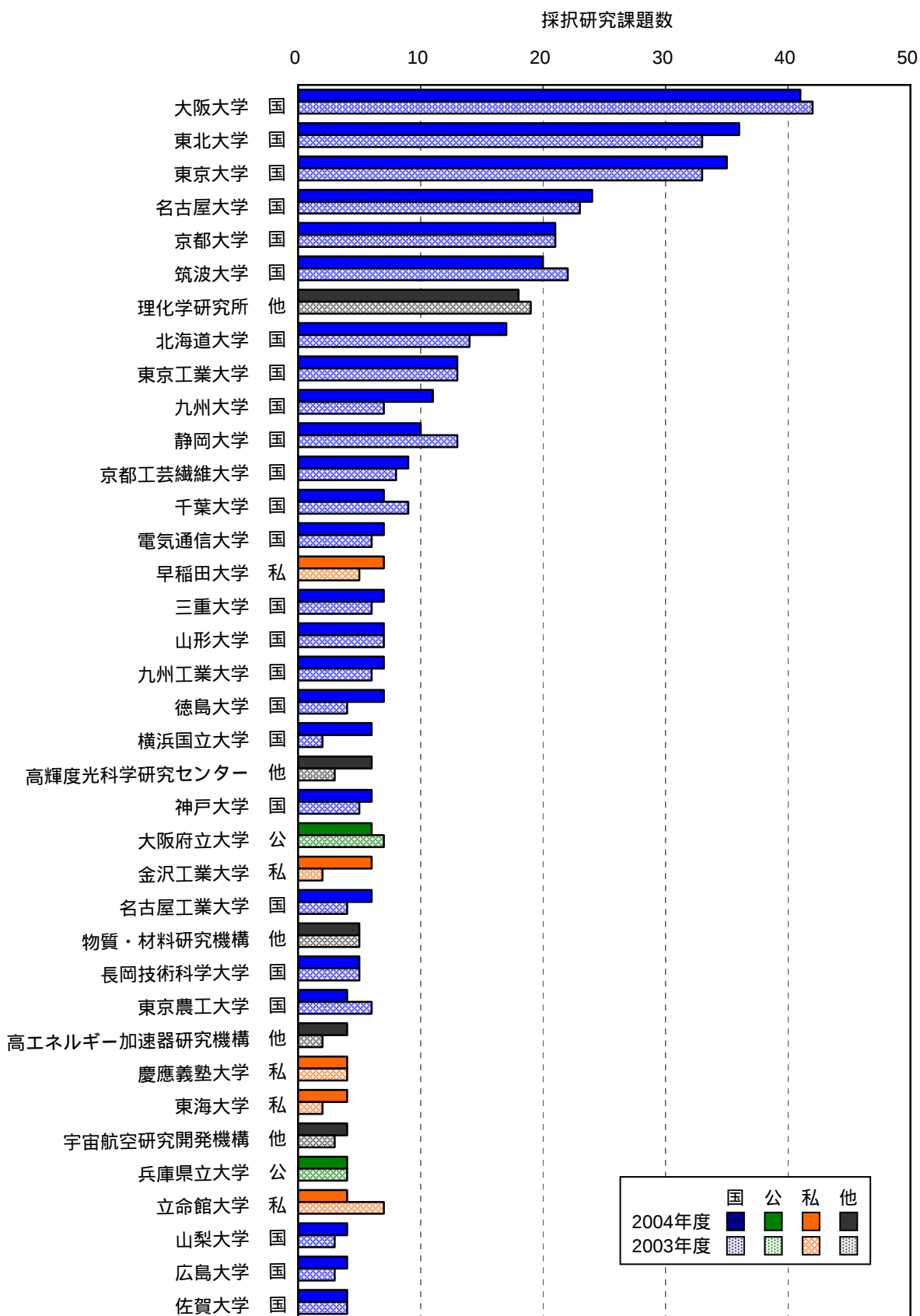


図 2 - 9 - 1 応用物理学・工学基礎 採択研究課題数上位 30 位（2004 年度）

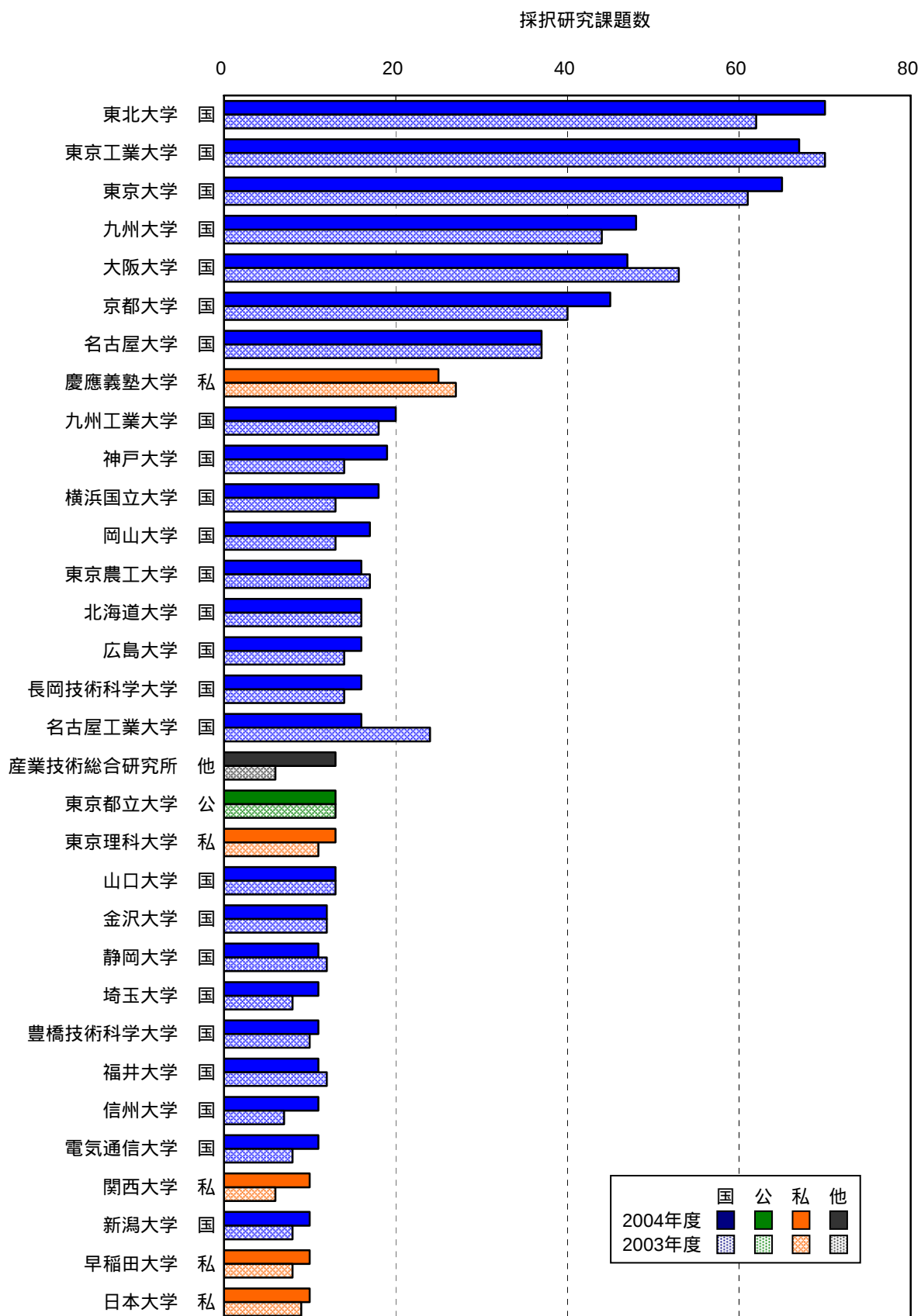


図 2 - 9 - 2 機械工学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)

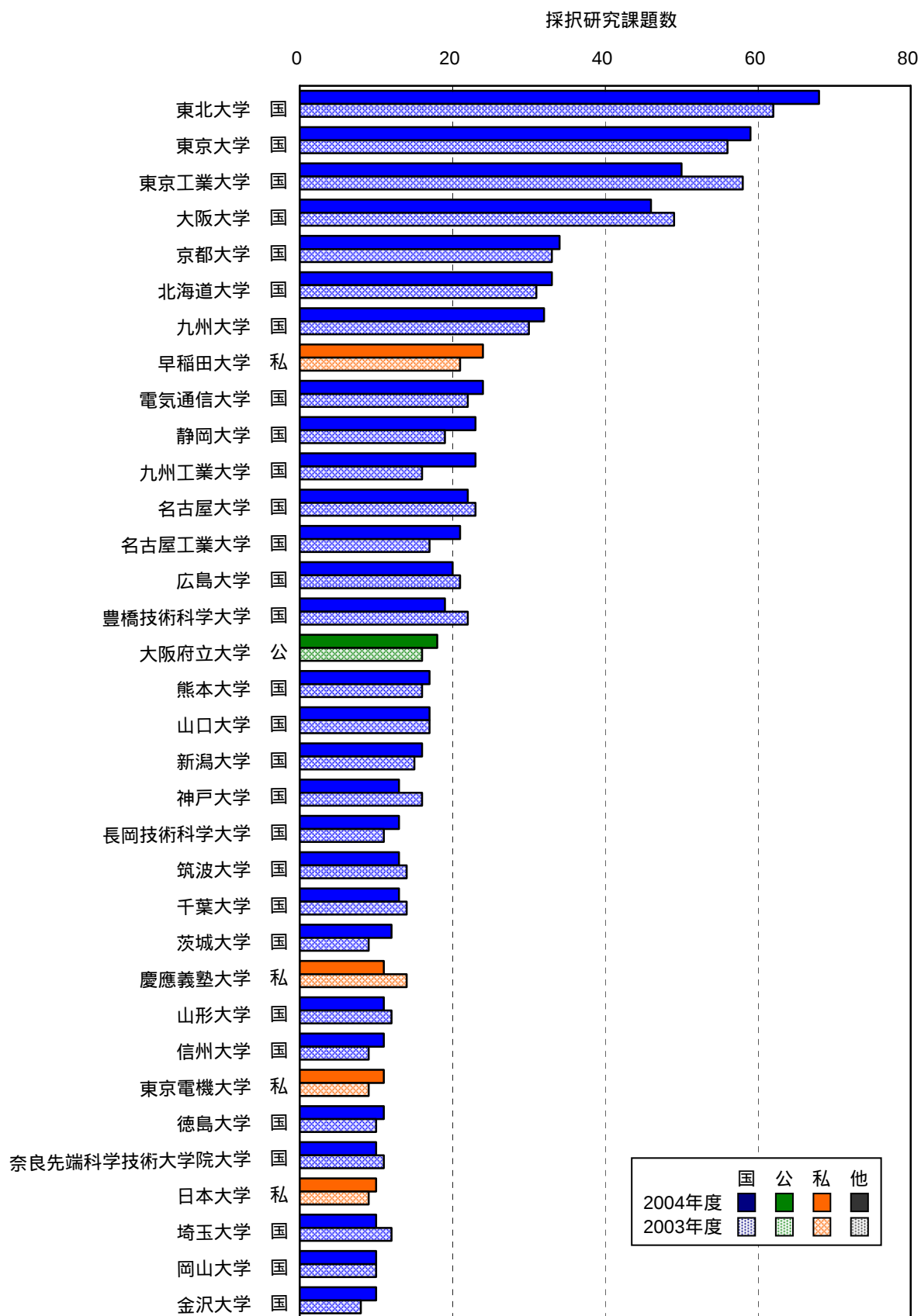


図 2 - 9 - 3 電気電子工学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 度)

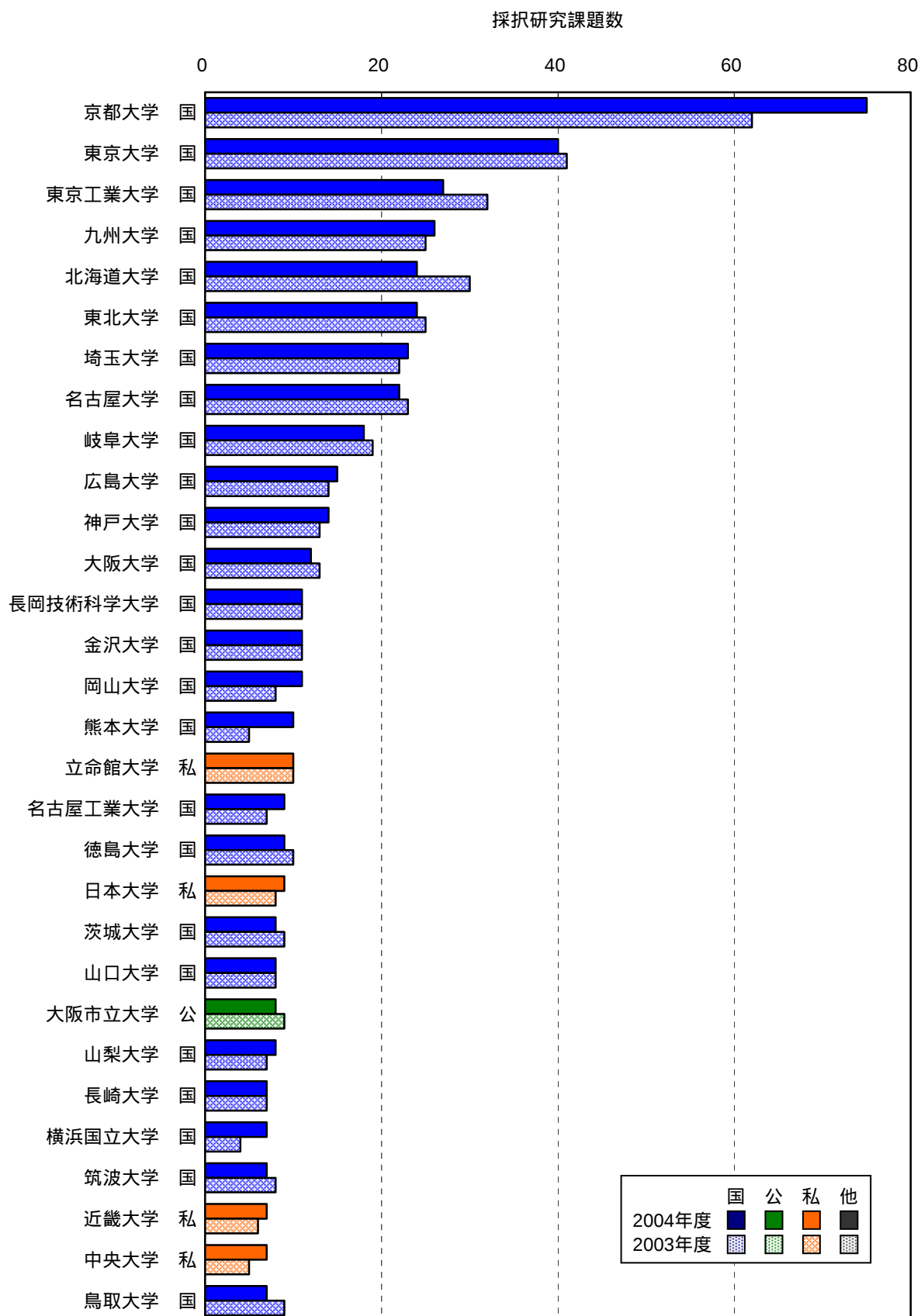


図 2 - 9 - 4 土木工学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)

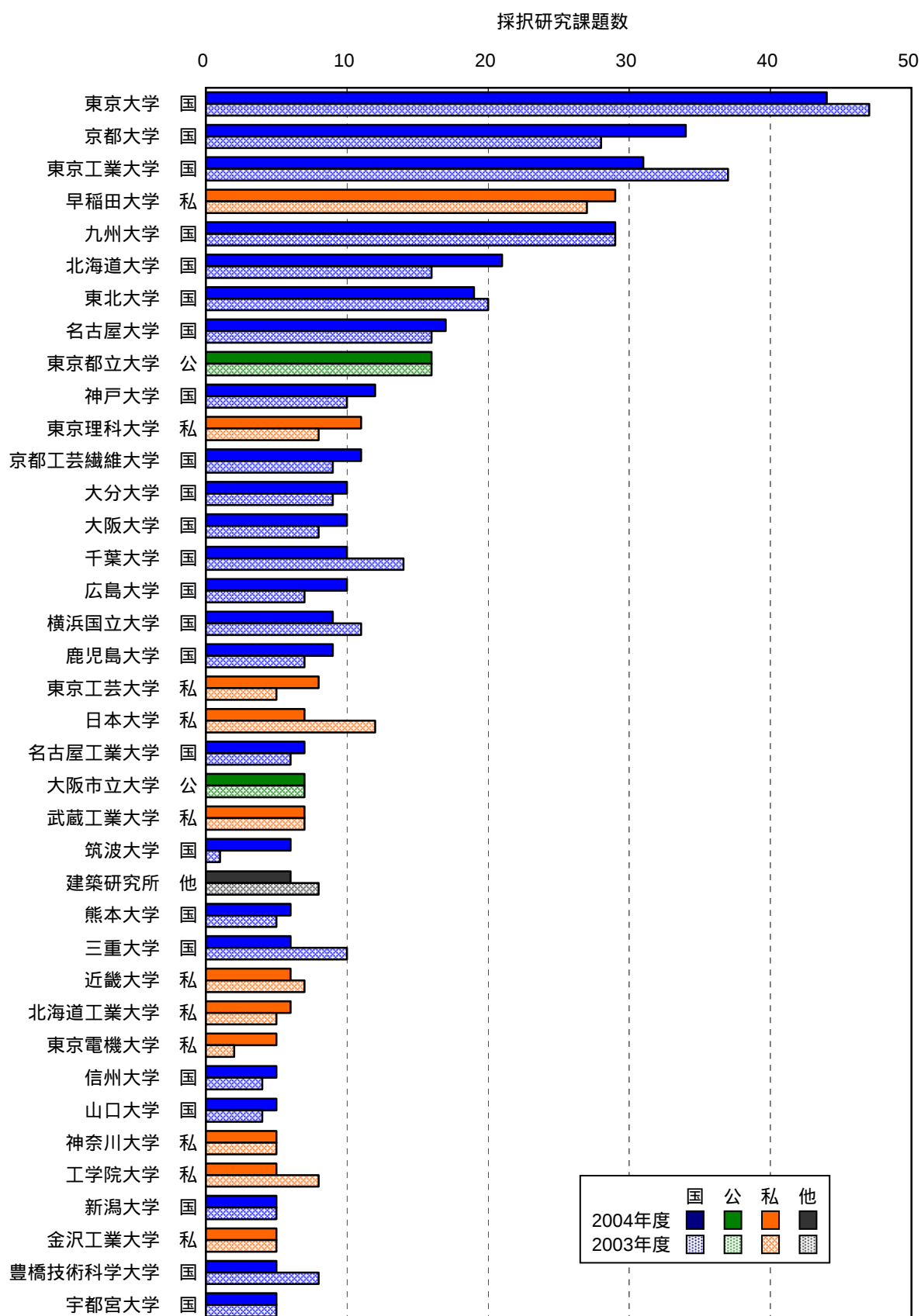
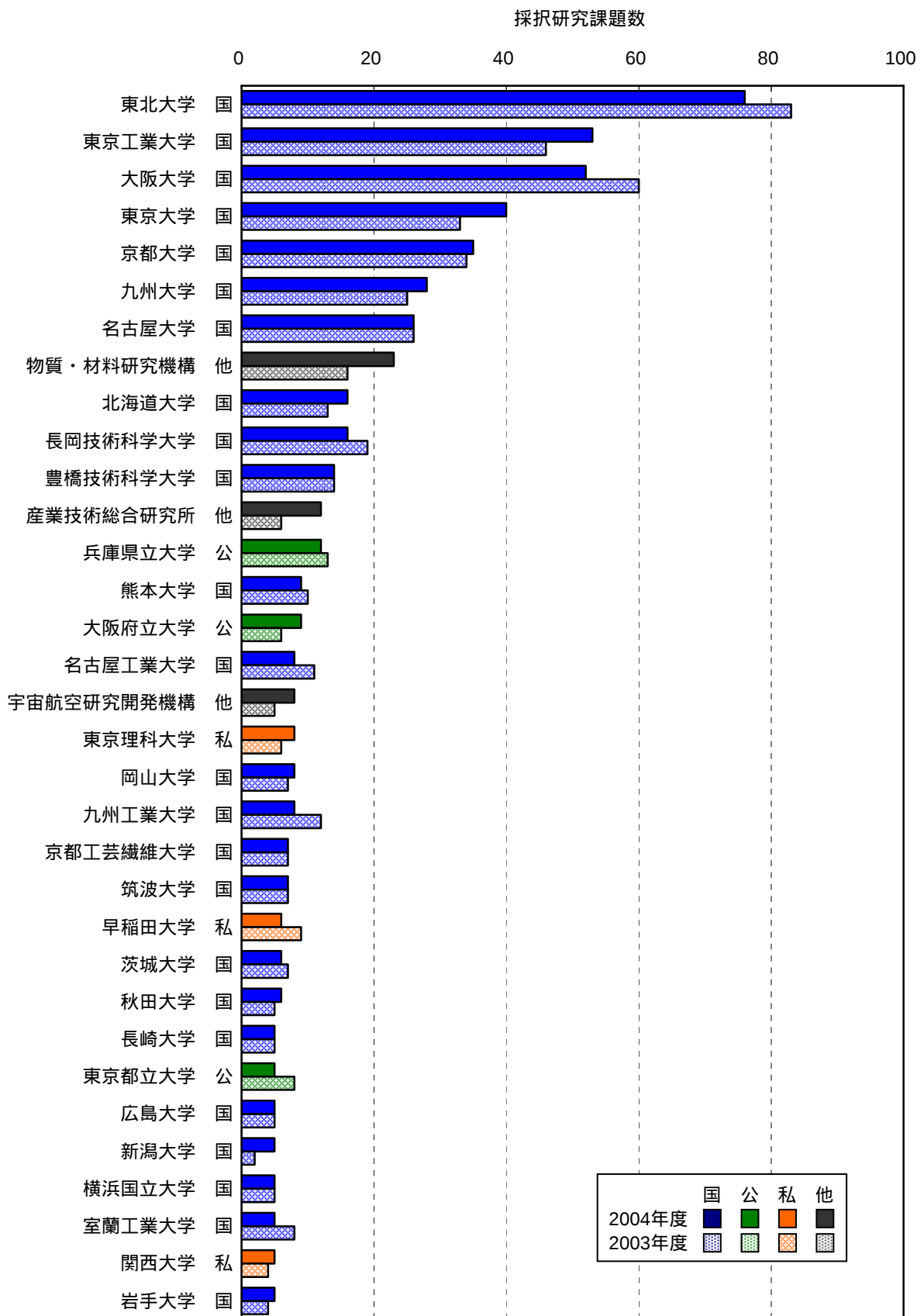


図 2 - 9 - 5 建築学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)



Z

図 2 - 9 - 6 材料工学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)

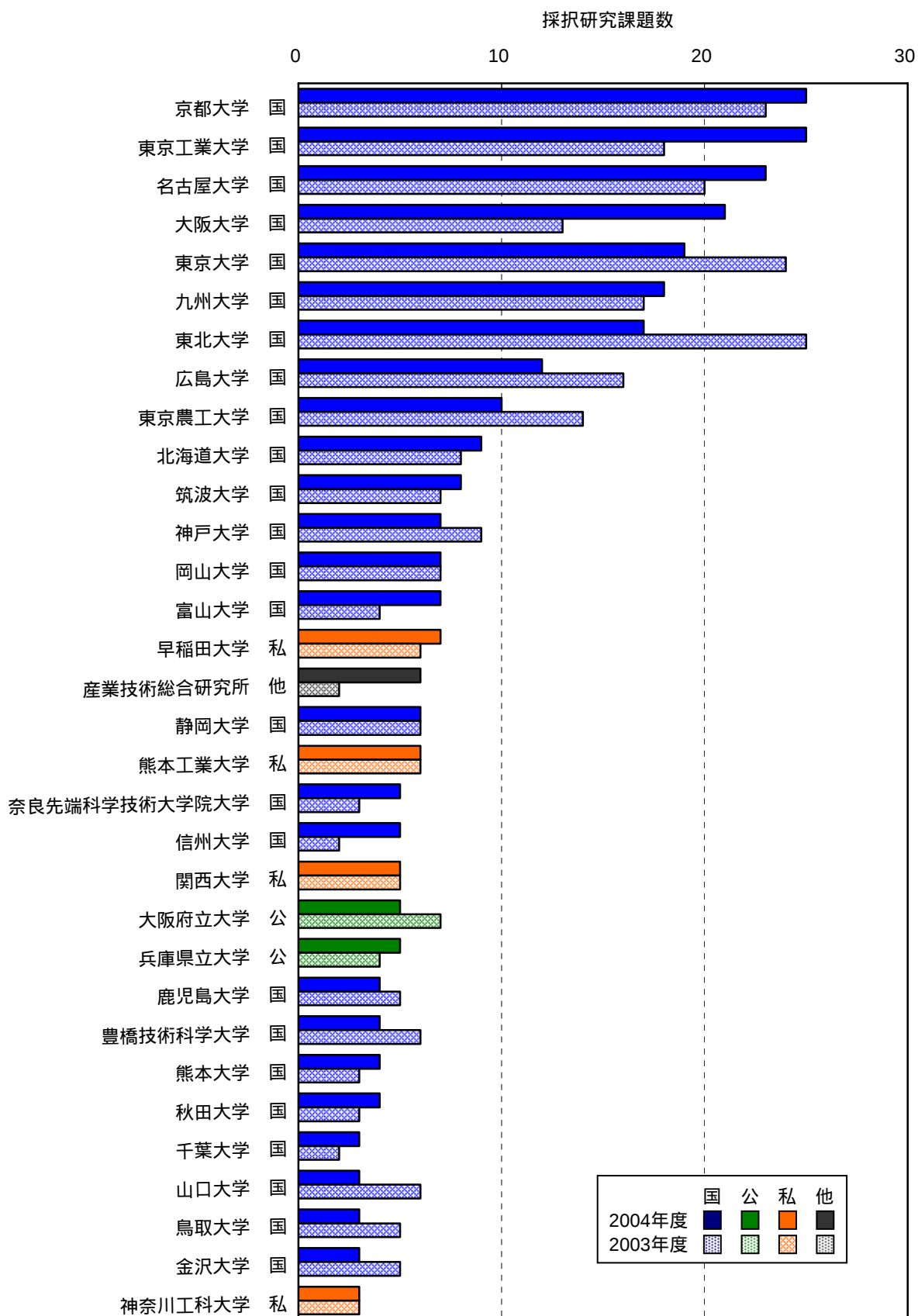


図 2 - 9 - 7 プロセス工学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)

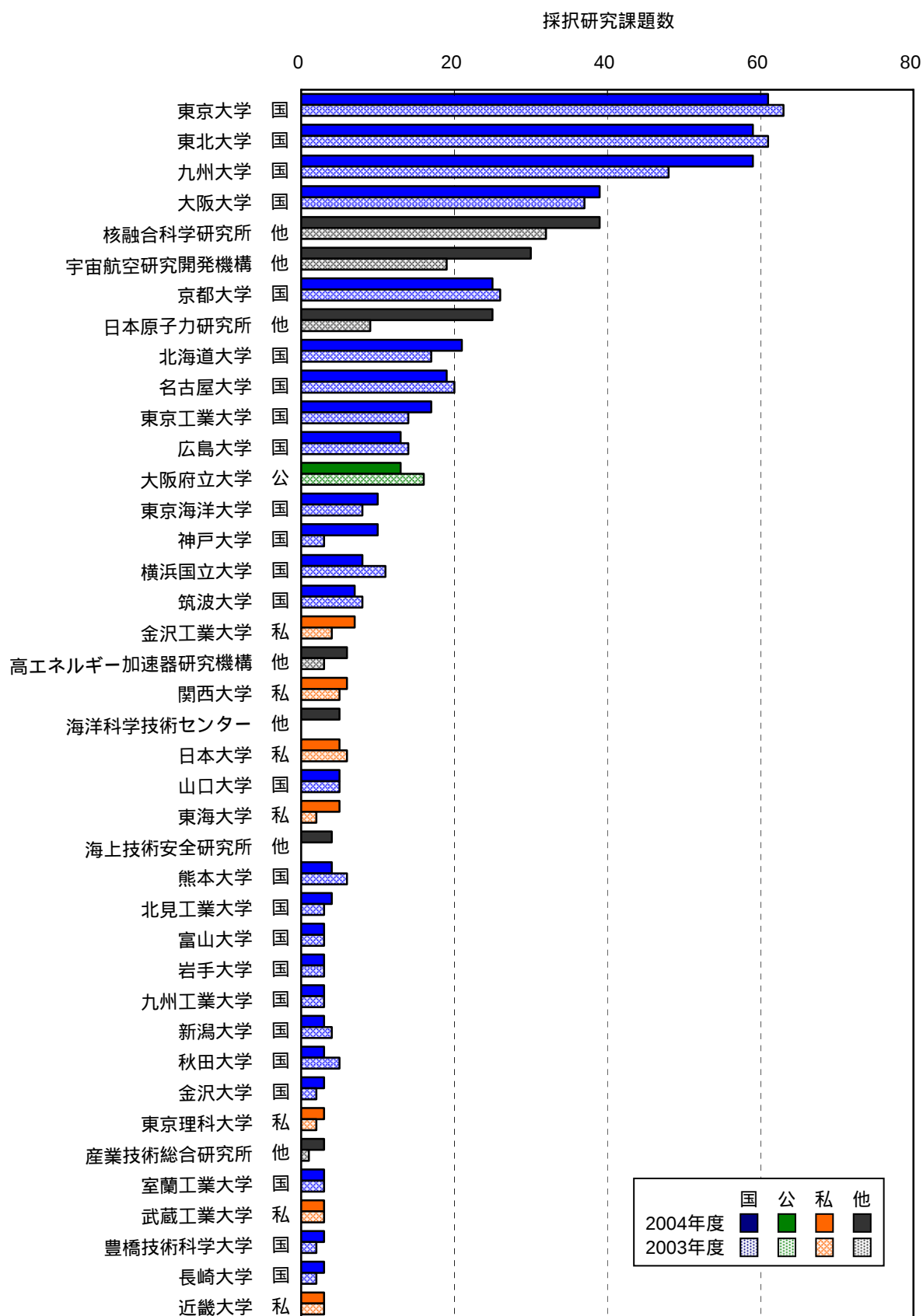


図 2 - 9 - 8 総合工学 採択研究課題数上位 30 位 (2004 年度)